

ETERNA TRADING

NO. 1381

【2025 年 10 月 4 週】

今号掲載商品の御注文受け付け開始日時：

10/23（木）12：00～

【掲載レコードは盤面洗浄&ジャケットの補修済】

※ 商品コードが「REG」および「BOX」で始まるレコードは未洗浄となります。

オンラインでご覧の場合、商品コードやジャケット写真をクリックする事で
ショッピングサイトの商品詳細ページに移動する事が出来ます。
プレス年や録音場所など、詳しいレコード情報の確認にご活用ください。

－ 今週号のトピックス －

今号は MELODIYA および PHILIPS から秀演が続々と。

一揃え有れば、確かな満足 ... ロジェストヴェンスキー指揮 / プロコフィエフ交響曲全集
麗しき濃淡の美学 ... スヴェトラノフ指揮 / チャイコフスキー：幻想序曲集
録音の度に新鮮な驚きを満たすは ... レオンハルト指揮 / バッハ：ブランデンブルク協奏曲
希少な仏プレス ... H. シェリング (vn) × I. ヘブラー (pf) / シューベルト：Vn 曲集
ファンならずとも耳を奪われる秀逸な録音 ... C. ベルナール (Vn) 「サラサーテ作品集」

エテルナトレーディング有限会社

〒101-0064 千代田区神田猿樂町1-5-4 猿樂堂ビル1階

TEL 03-5577-4054 / FAX 03-5577-4078

営業時間 11：00～19：00 火曜定休

〈ウェブサイト〉 eterna-trading.jp 〈メール〉 info@eterna-trading.jp



デヴィ・エルリ (vn)

「コレリ：Vn ソナタ集 / ラ・フォリア」
エルリの残した唯一の Concert Hall 録音。
達人の全盛期を心ゆくまで楽しむ、至福の時間。
繊細なデリカシーと妖艶なる音色で紡がれる、
音楽遺産と呼ぶべき名録音！

(1381-055)

盤質評価の見方

良 ← 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 → 不良

※ 盤の評価はキズや凹凸の有無が対象となり、経年変化は対象外。
評価が6以下の場合、鑑賞に影響するキズ等があります。

ジャケット評価の見方

良 ← S A B → 不良 C

例外：[未]＝未開封、[白]＝汎用の白ジャケット
[コピー]＝元ジャケットのコピー&汎用白ジャケット

- 定休日変更のお知らせ -

この度、さらなる業務効率の向上を目的として、
きたる来年2026年より定休日を

毎週火曜日 から 毎週日曜日 に変更いたします。

カタログ発行日などは現状と変わりませんが、
店舗営業および電話応対につきましては変更となるため御注意ください。

より良い運営とサービス向上のため、
何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

エテルナトレーディング有限公司 拝

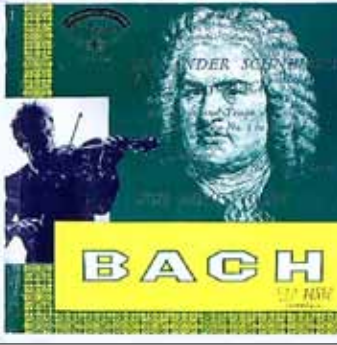



商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格 (税込)	M/S	評価
1381-001	MERCURY	MEP 14514	A.シュナイダー(vn) / バッハ:無伴奏Vnパルティータ1番BWV.1002～サラバンド, テンポ・ディ・ボレア, 無伴奏Vnソナタ2番BWV.1003～アンダンテ	¥3,300	M	A7
1381-002	La Voix Des Nô tres	MLEP 01	C.エロフ(pf) / バッハ:パルティータ1番	¥3,300	M	A7
1381-003	Le Chant du Monde	LDZM 8155	D.コヴァーチ(vn)H.ボッシ(pf) / バルトーク:VnとPfのための狂詩曲1番, コダーイ:VnとPfのためのアダージョ	¥6,600	M	A7
1381-004	VÉGA	G31A 87	Y.ロリオ(pf)E.スムセ(s)R.アルベルト指揮管楽Esn. ジャン・バラケ:芸術監督 / J.バラケ:セカンス(1956)	¥1,650	M	A7
1381-005	ETERNA	827 819	G.ブルクハルト(s)P.シュライアー(t)H.グリユス指揮ライプリーヒ・カペラ・フィディチニア / バッハ:A.M.バッハの音楽帳(抜粋17曲), リュート前奏曲BWV.999, 無伴奏Vnソナタ1番BWV.1001～シチリアーノ	¥4,400	S	A8/7
1381-006	PHILIPS	6775 025	G.レオンハルト指揮(団体名なし) F.ブリュッヘン(リコーダー/f)S.クイケン(vn/va/ヴィオリーノ/ピッコロ)L.V.ダール(vn/va) A.ビルスマ(vc)W.クイケン(vc/gamb)A.ウッドロウ(ヴィオローネ)C.リッパース(tp)P.ドンブレヒロ(ob)A.ゴスター(hr) B.V.アスペレン, G.レオンハルト(cemb) / バッハ:ブランデンブルク協奏曲(全6曲)	¥11,000	S	B8/7
1381-007	CALLIOPE	CAL 1624	L.ユルバン(f)J.ポンテ(cmb)E.ペクラール(vc) / バッハ:Fiソナタ全集vol.1/ Fiソナタ第1番BWV.1030, Fiソナタ第2番BWV.1031, ト短調(7番)BWV.1020	¥8,800	S	A8/7
1381-008	Les Discophiles Français	DF 78	F.ノイマイヤー(cemb)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / バッハ:Cemb協奏曲1番BWV.1052, Cemb協奏曲2番BWV.1053	¥8,800	M	A7/6
1381-008pb	Les Discophiles Français	DF 78	F.ノイマイヤー(cemb)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / バッハ:Cemb協奏曲1番BWV.1052, Cemb協奏曲2番BWV.1053	¥3,850	M	A7/6
1381-009	Les Discophiles Français	DF 127	U.グレーリング(vn)G.F.ヘンデル(第2Vn)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / バッハ:Vn協奏曲1番B.1041&2番B.1042, 2Vn協奏曲B.1043	¥9,900	M	A7
1381-009b	Les Discophiles Français	DF 127	U.グレーリング(vn)G.F.ヘンデル(第2Vn)K.リステンパルト指揮ザール室内o. / バッハ:Vn協奏曲1番B.1041&2番B.1042, 2Vn協奏曲B.1043	¥7,700	M	A7
1381-010	CASSIOPEE	369 185	M.ラリュー(f) / 無伴奏Fi曲集/バッハ:BWV.1013, C.P.E.バッハ:イ短調, ドビュッシー, オネゲル	¥7,700	S(GU)	A7
1381-011	Le Chant du Monde	LDX 78550-1	L.コーガン(vn)K.リヒター(cemb) / バッハ:VnとCembのためのソナタ(全6曲)/ソナタ1～6番BWV.1014～1019	¥8,800	S(GU)	A8/7
1381-012	PHILIPS	C 1	B.ワルター指揮ニューヨークpo. / モーツァルト:交響曲41番「ジュピター」, 39番	¥5,500	M	A7
1381-013	VOX	PL 8710	I.ヘブラー(pf)H.ホルライザー指揮ウィーン・プロ・ムジカso.(実際はウィーンso.) / モーツァルト:Pf協奏曲12番K.414, Pf協奏曲27番K.595	¥2,200	M	A7/5
1381-014	CAPITOL	P 8362	N.ミルシテイン(vn)H.ブラック指揮フェスティバルo.(フィルハーモニアo.) / モーツァルト:Vn協奏曲5番「トルコ風」, バッハ:Vn協奏曲1番	¥13,200	M	A7
1381-015	ADÈS	MS30AS 537	A.ゴールドシュミット指揮パリ音楽院o.メンバー / モーツァルト:ディヴェルティメント2番K.131, レ・プティ・リアンK.Anh.10(13曲)	¥3,300	M	A6
1381-016	ALPHA	DB 155	アンフィオンEns.:K.レンスキー(f)志田とみ子(vn)V.クレジャ(va)C.シュミッツ(vc) / モーツァルト:F四重奏曲(全4曲)/1番K.285, 2番285a, 3番K.285b(K.Anh 171), 4番K.298	¥11,000	S	A7
1381-017	CRITERE	CRD 191	フランス弦楽トリオ(G.ジャリ(vn)S.コロ(va)M.トゥルニョ(vc) / モーツァルト:バッハの作品による6つのプレリュードとフーガK.404a	¥7,700	M	A7


1381-018	Club National Du Disque	CND 510	H.ブレック指揮ロンドン・モーツァルト・プレイヤーズ/cho. , A.カンテロ(s)M.トーマス(a)D.ガリヴァー(t)J.キャメロン(br) 他 / モーツァルト:戴冠式ミサK.317, ハイドン:サルヴェ・レジーナHob.XXIIIb:2	¥4,400	M	A7
1381-019	Disque-Cub de Nouveau Siècle	DCNS 801	S.リヒテル(pf)K.エリ阿斯ベルク指揮ソビエト国立so. / モーツァルト:Pf協奏曲20番K.466	¥4,400	M	A7/6
1381-020	L'OISEAU LYRE	OLLD 51	R.ヴェイロン・ラクロワ(pf)P.ピエルロ(ob)J.ランスロ(cl)G.クルシエ(hr)P.オンニュ(fg) / モーツァルト:Pf五重奏曲K.452, カッサシオン変ホ長調(偽作)	¥6,600	M	A7/6
1381-021n	ETERNA	825 411-8	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo./ライプツィヒ放送cho. I.ヴェングロル(s)U.ツォレンコッパ(a) H.J.ロッチュ(t)T.アダム(bs) / ベートーヴェン:交響曲全集(全9曲//バラセット完結)	¥26,400	S	A8/7
1381-021nb	ETERNA	825 411-8	F.コンヴィチュニー指揮ゲヴァントハウスo./ライプツィヒ放送cho. I.ヴェングロル(s)U.ツォレンコッパ(a) H.J.ロッチュ(t)T.アダム(bs) / ベートーヴェン:交響曲全集(全9曲//バラセット完結)	¥13,200	S	A8/6
1381-022t	ETERNA	826 165-70	G.ロジェストヴェンスキー指揮モスクワ放送so. / プロコフィエフ:交響曲全集(7曲)	¥22,000	S	A8/7
1381-023n	MELODIYA	CM 04231	G.ロジェストヴェンスキー指揮モスクワ放送so. / チャイコフスキー:交響曲2番Op.17	¥6,600	S	A8/7
1381-023nb	MELODIYA	CM 04231	G.ロジェストヴェンスキー指揮モスクワ放送so. / チャイコフスキー:交響曲2番Op.17	¥3,300	S	A8/7
1381-024n	MELODIYA	C 01525	E.スヴェトラノフ指揮ソビエト国立so. / チャイコフスキー:交響曲6番Op.74「悲愴」	¥6,600	S	A8/7
1381-025t	MELODIYA	CM 03581	G.ロジェストヴェンスキー指揮モスクワ放送so. / チャイコフスキー:交響曲6番Op.74「悲愴」	¥4,400	S	A8/7
1381-026n	MELODIYA	CM 01939	E.スヴェトラノフ指揮ソビエト国立so. / チャイコフスキー:幻想序曲集/ロメオとジュリエット(第3稿), テンペストOp.18	¥7,700	S	A8/7
1381-027n	MELODIYA	CM 02013	S.リヒテル(pf)E.ムラヴィンスキー指揮レニングラードpo. / チャイコフスキー:Pf協奏曲1番Op.23	¥2,750	S	A8/7
1381-028t	MELODIYA	C10 06987	I.ジューコフ(pf)D.キタエンコ指揮ソビエト国立so. / チャイコフスキー:Pf協奏曲1番Op.23	¥3,300	S	A8/7
1381-029t	MELODIYA	C10 08549	V.スピヴァコフ(vn)Z.コシュラー指揮スロバキアpo. / チャイコフスキー:Vn協奏曲Op.35	¥5,500	S	A8/7
1381-030t	MELODIYA	Д 010161	A.ガウク指揮ソビエト国立so. / チャイコフスキー:四季(12の性格的描写)Op.37b(ガウク編・管弦楽版)	¥3,850	M	A7
1381-031n	MELODIYA	Д 025831	L.コーガン(vn)E.スヴェトラノフ指揮ソビエト国立so. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥6,600	M	A7
1381-032n	MELODIYA	C10 16695	L.コーガン(vn)P.コーガン指揮so. / ベートーヴェン:Vn協奏曲Op.61	¥880	S	A6
1381-033n	MELODIYA	M10 46201	L.コーガン(vn)A.ムイトニク, N.ヴァルター(pf) / Vn小品集/シューベルト:アヴェ・マリア, 即興曲, ドヴォルザーク:ユーモレスク, サン・サーンズ:白鳥, ファリヤ:スペイン民謡組曲, テデスコ:フィガロ, ベンジャミン:ジャマイカ・ルンバ	¥4,950	M	A7/6
1381-034n	MELODIYA	CM 02073	V.ピカイゼン(vn)G.ロジェストヴェンスキー指揮ソビエト放送o.. / メンデルスゾーン:Vn協奏曲Op.64, ヴィエニャフスキ:Vn協奏曲1番Op.14	¥6,600	S	A8/7
1381-034nb	MELODIYA	CM 02073	V.ピカイゼン(vn)G.ロジェストヴェンスキー指揮ソビエト放送o.. / メンデルスゾーン:Vn協奏曲Op.64, ヴィエニャフスキ:Vn協奏曲1番Op.14	¥3,300	S	A8/7
1381-035p	MELODIYA	CM 02035	G.クレーメル(vn)Y.スミルノフ(pf) / Vnリサイタル/コレツリ:VnソナタOp.5-1, ハイドン:Vnソナタ(Pf三重奏曲Hob.XV:31), ショーソン:詩曲Op.25, ヴィエニャフスキ:華麗なる変奏曲Op.15	¥4,400	S	A7

1381-036n	MELODIYA	M10 45963	G.グールド(pfと講演) / 1957年モスクワ・ライヴ/ベルク:Pfソナタ1番, ヴェーベルン:変奏曲, クルシエネク:Pfソナタ3番, バッハ:フーガの技法BWV.1080(抜粋3曲), ゴルトベルク変奏曲BWV.988(抜粋6曲)	¥4,400	M	A8/7
1381-037	PHILIPS	C 2	P.カザルス(vc)指揮コンセル・ラムルーo. 他 / フォーレ:悲歌(リハーサルと演奏), カザルス:東方三博士, サルダーナ, バッハ:無伴奏Vc組曲5番〜サラバンド	¥3,850	M	A7
1381-037b	PHILIPS	C 2	P.カザルス(vc)指揮コンセル・ラムルーo. 他 / フォーレ:悲歌(リハーサルと演奏), カザルス:東方三博士, サルダーナ, バッハ:無伴奏Vc組曲5番〜サラバンド	¥3,850	M	A7
1381-038	PHILIPS	9500 044	H.ホリガー(ob)イ・ムジ合奏団 / ヴィヴァルディ:Ob協奏曲集(4曲)/ ハ長調RV.447, ハ長調RV.450, ト短調RV.460, イ短調RV.463	¥3,850	S	A8/7
1381-039	PHILIPS	L 01275 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf)ギレQt/E.オーマンディ指揮フィラデルフィアo / ショーソン:協奏曲Op.21, 詩曲Op.25	¥9,900	M	A7
1381-039b	PHILIPS	L 01275 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf)ギレQt/E.オーマンディ指揮フィラデルフィアo / ショーソン:協奏曲Op.21, 詩曲Op.25	¥6,600	M	S7
1381-040	PHILIPS	L 01268 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf) / フォーレ:Vnソナタ1番Op.13, Vnソナタ2番Op.108	¥13,200	M	A7
1381-041	PHILIPS	L 01446 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ9番Op.47「クロイツェル」, Vnソナタ1番Op.12-1	¥7,700	M	A7
1381-041b	PHILIPS	L 01446 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ9番Op.47「クロイツェル」, Vnソナタ1番Op.12-1	¥7,700	M	A7
1381-042	PHILIPS	L 01447 L	Z.フランチェスカッティ(vn)R.カサドシュ(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ2番Op.12-2, Vnソナタ10番Op.96	¥7,700	M	A7
1381-043	PHILIPS	L 00381 L	J.エマール(pf)レーヴェンゲートQt. / フランク:Pf五重奏曲, 前奏曲・コラールとフーガ	¥11,000	M	A7
1381-043b	PHILIPS	L 00381 L	J.エマール(pf)レーヴェンゲートQt. / フランク:Pf五重奏曲, 前奏曲・コラールとフーガ	¥5,500	M	A7
1381-044	PHILIPS	A 00499 L	A.グリュミオー(vn)R.カスタニョーネ(pf) / シューベルト:Vnソナチネ1〜3番Op.137, 二重奏曲D.574	¥13,200	M	A7
1381-044b	PHILIPS	A 00499 L	A.グリュミオー(vn)R.カスタニョーネ(pf) / シューベルト:Vnソナチネ1〜3番Op.137, 二重奏曲D.574	¥11,000	M	A7
1381-045	PHILIPS	6500 341	A.グリュミオー(vn)R.ヴェイロン・ラクロワ(pf) / シューベルト:二重奏曲D.574, Vnソナチネ1〜3番Op.137	¥7,700	S	S8/7
1381-045b	PHILIPS	6500 341	A.グリュミオー(vn)R.ヴェイロン・ラクロワ(pf) / シューベルト:二重奏曲D.574, Vnソナチネ1〜3番Op.137	¥6,600	S	A8/7
1381-046	PHILIPS	9500 055	A.グリュミオー(vn)C.アラウ(pf) / ベートーヴェン:Vnソナタ集Vol.1/Vnソナタ5番Op.24「春」, Vnソナタ1番Op.12-1	¥6,600	S(GU)	A8
1381-047	PHILIPS	6500 106	A.グリュミオー(vn) / テレマン:無伴奏Vnのための12の幻想曲	¥5,500	S	S8/7
1381-047pb	PHILIPS	6500 106	A.グリュミオー(vn) / テレマン:無伴奏Vnのための12の幻想曲	¥2,200	S	S7/6
1381-048	PHILIPS	6500 885	H.シェリング(vn)I.ヘブラー(pf) / シューベルト:Vnソナチネ1〜3番Op.137, 二重奏曲D.574	¥9,900	S	A8/7
1381-048b	PHILIPS	6500 885	H.シェリング(vn)I.ヘブラー(pf) / シューベルト:Vnソナチネ1〜3番Op.137, 二重奏曲D.574	¥9,900	S	S8/7

1381-049	PHILIPS	5802 757	I.ヘブラー(pf)A.グリュミオー(vn)G.ヤンツェル(va)E.ツァコ(vc)J.カゾラン(cb) / シューベルト:五重奏曲Op.114「鱒」D.667	¥3,300	S	A8/7
1381-050	PHILIPS	6525 006	C.ベルナール(vn)C.ジボー指揮モンテカルロ国立歌劇場o. / サラサーテ:ツィゴイネルワイゼンOp.20, カルメン幻想曲Op.25, ハバネラOp.21-2, ファウスト幻想曲Op.13	¥8,800	S(GU)	A8/7
1381-051	PHILIPS	6500 523	J.ペイカー(ms)R.レッパード指揮イギリス室内o. / ヘンデル:アリア集/ルクレツィアHWV.145, ロデリンダHWV.19, アリオダンテHWV.33 セルセHWV.40, ヘラクレスHWV.60, アタランタHWV.35, ヨシュアHWV.64	¥4,400	S(GU)	A8/7
1381-051b	PHILIPS	6500 523	J.ペイカー(ms)R.レッパード指揮イギリス室内o. / ヘンデル:アリア集/ルクレツィアHWV.145, ロデリンダHWV.19, アリオダンテHWV.33 セルセHWV.40, ヘラクレスHWV.60, アタランタHWV.35, ヨシュアHWV.64	¥2,750	S(GU)	A8/7
1381-052	Concert Hall	SMS 2369	P.フルニエ(vc)J.M.オーベルソン指揮パリ・コンセルー。 / Vc小品集(11曲)/バツハ:G線上のアリア, アヴェ・マリア, メンデルスゾーン:無言歌, ハイドン:メヌエット, チャイコフスキー:無言歌, サン・サーンス:白鳥, ショパン:夜想曲Op.9-2 他	¥7,700	S	A8/7
1381-052b	Concert Hall	SMS 2369	P.フルニエ(vc)J.M.オーベルソン指揮パリ・コンセルー。 / Vc小品集(11曲)/バツハ:G線上のアリア, アヴェ・マリア, メンデルスゾーン:無言歌, ハイドン:メヌエット, チャイコフスキー:無言歌, サン・サーンス:白鳥, ショパン:夜想曲Op.9-2 他	¥7,700	S	A8/7
1381-053	Guilde Internationale	M 2298	P.フルニエ(vn)D.ハンドマン(pf) / メンデルスゾーン:協奏変奏曲Op.17, シューマン:幻想小品集Op.73, 5つの小品Op.102, シューベルト:アルペッジョーネ・ソナタ D.821	¥9,900	M	A7
1381-054	Guilde Internationale	SMS 2785	C.フェラス(vn)B.メルソン指揮ジュネーヴ・コレギウム・アカデミクム / Vn小品集/ヴィエニャフスキ, ドヴォルザーク, ショパン, ルクレール, シューベルト, パラディス, F.A.シューベルト, メンデルスゾーン, ドビュッシー, チャイコフスキー, シューマン	¥6,600	S	A8/7
1381-054b	Guilde Internationale	SMS 2785	C.フェラス(vn)B.メルソン指揮ジュネーヴ・コレギウム・アカデミクム / Vn小品集/ヴィエニャフスキ, ドヴォルザーク, ショパン, ルクレール, シューベルト, パラディス, F.A.シューベルト, メンデルスゾーン, ドビュッシー, チャイコフスキー, シューマン	¥6,600	S	A7
1381-055	Concert Hall	SMS 2544	D.エルリ(vn)F.クルヴォアジェ(vc)L.ボルン(cemb) / コレツリ:Vnソナタ集Op.5(抜粋4曲)/12番「ラ・フォリア」, 5番ト短調, 1番ニ長調, 9番イ長調	¥27,500	S	A7
1381-056	Concert Hall	SMS 2675	C.フェラス(vn)R.クロプフェンシュタイン指揮モンテカルロ国立歌劇場o. / ラロ:スペイン交響曲Op.21, バレエ音楽「ナムーナ」(抜粋4曲)	¥3,300	S	A7
1381-057	Concert Hall	SMS 2495	C.ミュンシュ指揮フランス国立放送o. / ビゼー:交響曲1番, 子供の遊び(抜粋5曲), 序曲「祖国」	¥4,400	S	A8/7
1381-058	Guilde Internationale	SMS 2579	C.ミュンシュ指揮フランス国立放送o. / ドビュッシー:交響的素描「海」, 管弦楽組曲「夜想曲」	¥3,300	S(GU)	A8/7
1381-059	Concert Hall	SMSC 2357	P.モントゥー指揮北ドイツ放送so. / ベルリオーズ:幻想交響曲Op.14	¥7,700	S	A8/7
1381-060	Guilde Internationale	M 2249	C.シューリヒト指揮バイエルン放送so. / ブラームス:交響曲4番Op.98, 悲劇的序曲Op.81	¥3,300	M	A8/7
1381-061	Guilde Internationale	M 2214	C.シューリヒト(指揮)/ミュンヘン放送so/シュトゥットガルト南ドイツ放送so. / メンデルスゾーン:序曲「真夏の夜の夢」Op.21, 「真夏の夜の夢」Op.61(抜粋8曲), 序曲「フィンガルの洞窟」Op.26	¥3,300	M	A8/7
1381-062	Guilde Internationale	M 2215	C.シューリヒト指揮シュトゥットガルト・南ドイツ放送so. / シューベルト:交響曲9番D.944「グレート」	¥3,300	M	A8/7
1381-063	Guilde Internationale	M 2293	C.シューリヒト指揮バーデン・バーデン南西ドイツ放送so. / 序曲集/ニコライ:ウィンザーの陽気な女房たち, ウェーバー:オペロン, オイリアンテ, メンデルスゾーン:メルジーネの物語, リュイ・ブラース	¥2,750	M	A7
1381-064	Guilde Internationale	SMS 2321	C.シューリヒト指揮ウィーン国立歌劇場o. / J.シュトラウスⅡ:南国のぼら, トリッチ・トラッチ・ポルカ, ウィーンの森の物語, シャンペン・ポルカ, 常動曲, 宝石のワルツ, ウィーン気質, 酒・女・歌	¥5,500	S	A8/7

1381-001	3300 円 (税込)
	フランス MERCURY MEP 14514
	モノラル
	A
	7
	7 インチ (キズ情報参照)
<p>バッハ： 無伴奏 Vn パルティータ 1 番 BWV.1002 ～ サラバンド&テンポ・ディ・ボレア 無伴奏 Vn ソナタ 2 番 BWV.1003 ～アンダンテ</p> <p>A. シュナイダー (vn)</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでの 7" のオリジナル】 - 銀白 / 赤, 外周 2 cm の盛り上り, 1 時に Made in France</p> <p>ジャケット：【フランスでの 7" のオリジナル】 - 両面紙ペラ, ⑨⑩なし, ジャケ裏年号: 12-54 (フラトピックス【入荷の少ない 7" !】-1949 年ニューヨーク・リーヴス・スタジオでのモノラル録音, 録音技師: Robert Fine, プロデューサー: Mitchell Miller, 1950 年 Mercury Record Productions によりコピーライト登録・同年 MERCURY:MG 10017-20 (黒 / 金ツヤ中溝レーベル・12"・4 枚組アルバム)</p> <p>キズ情報： 45 回転ドーナツ盤 / センターアダプター無し</p>	
<p>商品説明: ヴァイオリニスト、アレクサンダー・シュナイダー (1908-93) は、リトアニアのヴィルナの生まれ。15 歳まで独学でヴァイオリンを弾き、その後ヤッシャ・ハイフェッツを教えていたアウアーの弟子イリヤ・マルキンに師事。1924 年、彼はフランクフルトの兄ミッシャ (1904-85) を頼って、ホッホ音楽院でアドルフ・レプナーに師事。フランクフルト・ムゼウム管弦楽団に入団後はアシスタント・コンサートマスターを経て、コンサートマスターに就任。その後、ザールブリュッケンでコンサートマスターのポストに就き、1929 年からはオーケストラが忙しいとき以外、ハンブルクの北ドイツ放送で自身の弦楽四重奏団を率いた。1930 年以來、兄のミッシャはブダペスト弦楽四重奏団のチェロ奏者となり、1932 年には第 2 ヴァイオリンだったヨーゼフ・ロイスマン (1900-74) がリーダーに昇格し、シュナイダーは第 2 ヴァイオリンとして参加。ブダペスト弦楽四重奏団には 1932 年 - 1944 年と、1955 年 - 1967 年の二度</p>	

1381-002	3300 円 (税込)
	フランス La Voix Des Nôtres MLEP 01
	モノラル
	A
	7
	7 インチ (45 回転)
<p>バッハ： パルティータ 1 番 BWV.825</p> <p>C. エロフ (pf)</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでの 7" のオリジナル】 - 紺 / 銀, 外周 2 cm の盛り上りあり, 12 時に Made in France</p> <p>ジャケット：【フランスでの 7" のオリジナル】 - 折返両面ツヤペラ, ⑨⑩なし, ジャケ裏年号: なし</p> <p>トピックス：【入荷の少ない 7" !】 -1957 年頃パリでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1957 年頃 Les Joyaux De La Princesse によりコピーライト登録・同年 La Voix Des Nôtres:MLEP 01(1 曲入り 7" 発売)/MLP 101(3 曲入り 10") にて同時期に初リリースと思われる, 7" (ドーナツ盤 45 回転) は</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明: La Voix Des Nôtres は 1930 年ジャン・ロリス (1879-1932) が設立したマイナー・レーベルである。ジャン・ロリスは社会党の編集者として活躍した人物で、レコードの内容は政治的な若者の歌から一般的な社会主義的な歌まで様々であった。タイトルはさほど多くなく、クラシックではピアノのシャルル・エロフが残した数点だけと思われる。このバッハ: パルティータ 1 番が入る盤は 2 種あり、パルティータ 1 番が 1 曲入るドーナツ盤・45 回転 7 インチとベートーヴェン: Pf ソナタ 14 番「月光」/ バッハ: パルティータ 1 番 / コラール「主よ人の望みの喜びよ」が入る 10" 盤の 2 種があり、同時期発売と思われる。ピアニストのシャルル・エロフについては全く資料が無く詳細不明であるが、1950 年代後期にフランスで活動したピアニストの一人である。演奏はパリ音楽院系のような印象を受けた。超名演というわけではなく、完全に忘れ去られていた録音ではあるが、かなりの希少タイトル。今回 7" につき安</p>	


1381-003	6600 円 (税込)
	フランス Le Chant du Monde LDZM 8155
	モノラル
	A
	7
	8 インチ (33 回転)
<p>バルトーク： Vn と Pf のための狂詩曲 1 番 コダーイ： Vn と Pf のためのアダージョ</p> <p>D. コヴァーチ (vn) H. ボッシ (pf)</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - クリーム / 茶中溝, 12 時方向に Made in France (ラ</p> <p>ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ジャケ裏年号: なし, ⑨⑩なし (フラトピックス：【入荷の少ない希少タイトル !】 -1958 年又はそれ以前のパリでのモノラル録音と思われる, 録音詳細不明, 1958 年頃 Le Chant du Monde によりコピーライト登録・同年 Le Chant du Monde:LDZM 8155 (当装丁) にて初リリース, これは初年度リリース分オリジナル, 当社入荷希</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明: コヴァーチュ / ボッシという、初めての顔合わせ。仏シャン・デュ・モンドのオリジナル録音と思われる。バルトーク / コダーイという、コヴァーチュにとってのお国物。当時、フランス人達に、本物はこれだとしても言いたげな演奏。バルトークやコダーイのような民族色の強い作品の場合、やはり文化的理解が最重要となる。白人が日本の音楽を演奏してもしっくりこないのと同じだ。その点で、細部とトータルで完全であるだけでなく、空気感からして格別のものがある。8 インチの可愛らしい盤。33 回転。ヴァイオリンのデーネシュ・コヴァーチュ (1930-2005) はハンガリー・ヴァーチ生まれ。5 歳の頃からラドシュデジェの下でヴァイオリンを学び、14 歳でリスト音楽院でザットゥレツキー・エデの薫陶を受けた。1951 年から 1961 年までハンガリー国立歌劇場のコンサートマスターを務め、1955 年にはカール・フレッシュ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝している。1957 年より亡くなるまで母校のリスト</p>	


1381-004	1650 円 (税込)
	フランス VÉGA C31A 87
	モノラル
	A
	7
	8 インチ (33 回転)
<p>J. バラケ： セカンス (Séquence)</p> <p>Y. ロリオ (pf) E. スムセ (s) R. アルベルト指揮管楽 Esn ジャン・バラケ (芸術監督)</p>	
<p>レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 白黒縦琴中溝, 9 時に Made in France, フラット重</p> <p>ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返表半ツヤペラ, ジャケ裏年号: なし, (P) (C) なし (最トピックス：【入荷の少ない希少タイトル !】 -1956 年パリ・Marigny 劇場でのコンサートの第 3 シーズン (Concerts Du Domaine Musical au Petit Théâtre Marigny, Saison 1956, 3^e Concert). でのモノラル録音, 録音技師: Pierre Rosenwald, プロデューサー: 不明, 編集 / マスタリン</p> <p>キズ情報：</p>	
<p>商品説明: ジャン・バラケ (1928-73) はフランスの現代作曲家。極めて高度なセリー技法を扱う作曲家であり、レベルの維持の為に残された作品数は僅か 7 作品だけであった。1955-6 年ソプラノ入りの室内楽「セカンス・Séquence」が作曲され 1956 年初演・録音された。世界初録音である。1970 年代に入り ASTREE でもバラケのピアノ作品を C. エルフェが録音した LP を出している。現代曲好きには興味深い曲だろう。声が入ることにより、より聴きやすい作品となり、パーカッションと女声の絡みが新鮮。ソプラノによる歌が入る作品で、いかにも現代作品を思わせる器楽に女声が入ることで親しみやすく、面白さが増す効果がある。「セカンス」は初期作品。バラケは極めて自作品の選定には厳しく、「火の回廊」、「プロテアへの賛歌 I, II」、「ディスケール」、「横たわる男」は完成させることが出来なかった。また、「30 作ほどあった」とされ、生前失われた事になった「夜想曲嬰ハ短調」、「交響曲」、「無伴奏バイオリン・</p>	


1381-005	4400 円 (税込)
	旧東ドイツ ETERNA 827 819 ステレオ A 8/7
	バッハ： A.M. バッハの音楽帳（抜粋 17 曲） リュート前奏曲 BWV.999 無伴奏 Vn ソナタ 1 番 BWV.1001 ～シチリアーノ
	G. ブルクハルト (s) P. シュライアー (t) H. グリュス指揮 ライブツィヒ・カペラ・フィディチニア
	レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】 - 青 / 黒、グルーヴガード厚、スタンパー / マトリ
ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】 - 両面紙ペラ、2 時に ETERNA EDITION、ジャケ裏年号：Ag	
トピックス：1983 年ライブツィヒ・パウル・ゲルハルト教会スタジオ (Studio Paul-Gerhardt-Kirche, Leipzig DDR) でのステレオ録音、録音技師：Eberhard Richter, プロデューサー：Eberhard Richter (兼任), Delta Musik G.m.b.H., Frechen / BRD. との共同制作録音、1985 年 VEB	
キズ情報：	
商品説明： バッハの作品の中でも人気の高い、A.M. バッハの音楽帳。録音によって様々なバリエーションがあり、器楽演奏を主軸にするタイプも多いが、ここでは全 11 曲あるアリアの中から 10 曲が歌われる、歌中心的な仕上げ。シュライアー (t) とブルクハルト (s) が交互に歌う。間に器楽が 9 曲入り全 28 曲構成。抜群の構成力を誇る。ブルクハルトはシュトルテを 15 歳ほど若くしたような声で、滑らかな美しさ。曲集の中では充実した内容。青盤オリジナルは流石に良い音！曲集アンナ・マクダレーナ・バッハの音楽帳はバッハの後妻で、ドイツ中北部ザクセンアンハルト州の都市、ツァイツ生まれのソプラノ歌手であるアンナ・マクダレーナ・ヴェルケン（旧姓）のために編纂した小品集である。この曲集には自身以外の曲（同時期の作曲家や息子の作品）を多数含んでいる。多くがアンナ・マクダレーナ自身の手で書き留めた小品である。「バッハのメヌエット」として知られる BWV Anh.114、115(C. ペッツォー	

1381-006	11000 円 (税込)
	オランダ PHILIPS 6775 025 ステレオ B: 背と上部に変色 8/7 箱入り 2 枚組
	バッハ： ブランデンブルク協奏曲（全 6 曲）
	G. レオンハルト (cemb/指揮) F. ブリュッヘン (fl) P. ドンブレヒロ (ob) S. クイケン, L.V. ダール (vn/va) A. ビルスマ, W. クイケン (vc/gamb) 他
	レーベルタイプ：【オランダでのオリジナル】 - 赤 / 白 3 本線土手、枠内 3 時に Made in
ジャケット：【オランダでのオリジナル】 - 全面厚紙コート箱、黒口 SEON, 80 ページの楽譜ファクシ	
トピックス：【入荷の少ない SEON-PHILIPS】 - 1976 年 1 月 / 1976 年 7 月 / 1976 年 12 月 オランダ・Haarlem・でのステレオ録音、録音技師：Dieter Thomsen, プロデューサー：Wolf Erichson, 1977 年 Seon Musikfilm GmbH によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6775 025(当装丁)にて初リリース	
キズ情報：	
商品説明： このブランデンブルクこそレオンハルト軍団の総決算であり、彼らの思想を音に表した録音と言える。古楽器でのブランデンブルクは今では当たり前になってしまったが、当時は本当に新鮮で目から鱗が落ちたようだった。波のようにうねるアンサンブル、少々アクセントのある Vn やヴィオール、軍団総出演の大仕事だった。80 ページに及ぶファクシミリ楽譜の分厚いリブレットと楽器等を紹介したペラ折り畳みリブレットが付く。この念の入れようはレオンハルトの強い意向があったと思われる。1976 年当時当時の常識を覆すインパクトのある録音で、アーノンクールの録音と比べれば相当な進化を経ている。しかし誰が聴いてもごく自然に受け入れられるレベルのピリオド奏法で全く奇をてらっていない。古い録音では描けなかった細部のすっきりとした空気感や、ソロが歌う旋律からバッハが込めた真意を明らかにした画期的な試みだった。	


1381-007	8800 円 (税込)
	フランス CALLIOPE CAL 1624 ステレオ A 8/7
	バッハ：Fl ソナタ全集 vol.1/ Fl ソナタ第 1 番 BWV.1030 Fl ソナタ第 2 番 BWV.1031 Fl ソナタ第 7 番 (ト短調) BWV.1020
	L. ユルバン (fl) J. ポンテ (cmb) E. ベクラール (vc)
	レーベルタイプ：【フランスでのバラのオリジナル】 - 灰 / 黒 縦琴、グルーヴガード厚、スタンパー /
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 見開両面コート、リブレット付き、GU, (P) 1979 ©なし (最	
トピックス：【非常に希少！】 - 1979 年 5 月フランス北部オワーズ県・ポルポワン (Pontpoint) でのステレオ録音、録音技師：Jean-Claude Fourriere, プロデューサー：Jacques Le Calvé, 1979 年 Calliope Productions Jacques Le Calvé によりコピーライト登録・同年	
キズ情報：	
商品説明： リュック・ユルバン。1970 年代 CALLIOPE をメインに仏マイナー・レーベルで活躍したフルート奏者。バッハのソナタ集やモーツァルトの四重奏集がある。1970 年代フランスのレーベルである CALLIOPE はフルート奏者にとっては憧れを持つレーベルである。ユルバンを中心に多くのフルート作品の録音を行った。フランス人のユルバンの音はランパルほど明るすぎず、かといってドイツ系奏者ほど渋すぎない、適度な音色であり、豊かな表現力で名作バッハのフルート・ソナタをしっかりと全曲録音している。ユルバンは 17 歳でドゥエ音楽院で学び、R. ブラダン、マリオンらと ORTF で活動、その後バイヤール室内 o. 等にも参加。フランスの小さいが個性あるマイナーレーベルである CALLIOPE は音質も良く内容も吟味されたレーベルで、無伴奏 Vc ソナタではアンドレ・ナヴァラが担当したくらいである。有名でなくともユルバンの実力は折り紙付き。又ユルバンは日本のムラマツ・フルートを使っている。ジャ	


1381-008	8800 円 (税込)
	フランス Les Discophiles Français DF 78 モノラル A 7/6
	バッハ： Cemb 協奏曲 1 番 BWV.1052 Cemb 協奏曲 2 番 BWV.1053
	F. ノイマイヤー (cemb) K. リステンパルト指揮ザール室内 o.
	レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 赤輪青地図太中溝、フラット重量、スタンパー / マト
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 見開両面青系クロス紙（金色文字・サークルあり）、(P)	
トピックス：1953 年頃パリでのモノラル録音、録音詳細不明、1954 年頃 Les Discophiles Français によりコピーライト登録・同年 DF 78(赤輪青地図内溝レーベル・フラット重量盤・当ジャケット入り)にて初リリース→1957 年頃赤輪青地図太中溝レーベル・フラット重量盤・当ジャケット情報：A 面 6 時に極小 28 回出るスレ→6	
商品説明： カール・リステンパルト (1900-1967) はドイツの港町キール生まれの指揮者。ベルリン・オラトリオ合唱団の指揮者として活動を開始する。1932 年、15 名ほどの弦楽奏者を中心にリステンパルト室内管弦楽団を創設し、定期コンサートを開催する。戦後の '46 年にベルリン RIAS 室内管弦楽団と合唱団を組織した。リステンパルトは 1953 年からザールブリュッケンのザールラント室内管弦楽団の指揮者に就任する。DF に録音を開始したのはここからである。リステンパルトは 1953 年 10 月 1 日 - ドイツ、ザールブリュッケンに 18 人のメンバーでザール室内管弦楽団を創設する。そのメンバー中 10 人はベルリンから付いてきた音楽家である。ウルリヒ・グレーリングとフリッツ・ノイマイヤー (1900-1983) もそこに含まれると思われる。ノイマイヤーはザールブリュッケンの生まれでベルリンで活動していた。同じくベルリンに居たリステンパルトとは早い時期に知り合い、共演もしたと思われる。1967 年リステンパ	

1381-009	9900 円 (税込)
	フランス Les Discophiles Français DF 127
	モノラル
	A
	7
バッハ： Vn 協奏曲 1 番 B.1041 & 2 番 B.1042 2Vn 協奏曲 B.1043	
U. グレーリング (vn) G.F. ヘンデル (第 2Vn) K. リステンパルト指揮ザール室内 o.	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 赤輪青地図太中溝，フラット重量，スタンパー / マト	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 青系見開両面クロス紙（金色文字・サークルあり），(P)	
トピックス：1953 年 6 月 4 日パリでのモノラル録音，録音詳細不明，1954 年頃 Les Discophiles Français によりコピーライト登録・同年 DF 127(赤輪青地図内溝レーベル・フラット重量盤・当ジャケット入り)にて初リリース→1957 年頃赤輪青地図太中溝レーベル・フラット重量盤・当ジャケット情報：	
商品説明：バッハ Vn 協の決定盤！状態の良い盤は殆ど見当たらない。近年注目されているリステンパルトの指揮に、最近やっと HM のモーツァルトのデュオ等で注目を浴びるに至ったグレーリング。この二大巨頭のカップリングは、長年聴き込めば聴き込むほどに味が出てくる、燦し銀のバッハ。音は DF の力強さと輝きを今もそのままに保つ。星の数ほどあるこの 3 曲の中から最後の一枚を残すと想定したとき、最後まで必ず残ると信じる一枚！リステンパルト (1900-1967) はドイツの港町キール生まれの指揮者。ベルリン・オトリオ合唱団の指揮者として活動を開始する。1932 年、15 名ほどの弦楽奏者を中心にリステンパルト室内管弦楽団を創設し、定期コンサートを開催する。戦後の 46 年にベルリン RIAS 室内管弦楽団と合唱団を組織した。ヴァイオリンのウルリヒ・グレーリングはこの時 RIAS 室内管弦楽団に居たソリストだったと思われる。グレーリングはその後 1942-1947 年までの間ベルリン po. のコンサー	


1381-010	7700 円 (税込)
	フランス CASSIOPEE 369 185
	ステレオ (stéréo mono)
	A
	7
無伴奏 FI 曲集 / バッハ：無伴奏 FI ソナタ B.1013 C.P.E. バッハ：無伴奏 FI ソナタ イ短調 ドビュッシー：シラックス 他	
M. ラリユー (fl)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 黒白ロゴ付逆内溝，Stereo/Mono，グルーヴガー	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 上開三方開両面コート，Les Grands Récitals，Maxence	
トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】 - 1973 年頃パリでのステレオ録音と思われる，録音技師：不明，プロデューサー：Alain Nohant，ドルビー・ノイズリダクション・システムを使った録音，1974 年頃 Editions de la Société d'Expansion Musicale et Chorégraphique によ	
演奏曲続き： オネゲル：牝山羊の踊り	
商品説明：マクサンス・ラリユー (1934-) は、フランス、マルセイユ生まれのフルート奏者。10 歳でマルセイユ音楽院に入学、ジャン＝ピエール・ランパルの父であるジョセフ・ランパルにフルートを学ぶ。1958 年、国際ジュネーブ国際音楽祭で最優秀賞を受賞。パリ・オペラ・コミック、パリ・オペラ座管弦楽団、リヨン国立高等音楽院、ジュネーブ音楽院教授を歴任。1922 年生まれでランパルと同じマルセイユ生まれで 12 歳下である。常にランパルの後を追うような形で 1960 年代から録音をスタートし、PHILIPS 等を中心に非常に多くの録音を残した。所属したレーベルも多いが、中でも CASSIOPEE レーベルは希少である。1962 年にはラリユー四重奏団を結成。1970 年代に入ってから J.P. ランパルの後任としてパリ・バロック・アンサンブルのメンバーとなる。パリのエコールノルマルではフルート教授を務めた。ランパルよりやや暗い音色を持つが、やはりラテン系のタイプであることに間違いはない。ここで	


1381-011	8800 円 (税込)
	フランス Le Chant du Monde LDX 78550-1
	ステレオ (GU)
	A
	8/7: キズ情報参照 箱入り 2 枚組
バッハ： Vn と Cemb のためのソナタ (全 6 曲) / ソナタ 1 ~ 6 番 BWV.1014 ~ 1019	
L. コーガン (vn) K. リヒター (cemb)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 黒土手，3 時に GU，グルーヴガード厚手，スタン	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 全 6 面茶系 厚 紙 箱，5 時に Licenced by Ariola -	
トピックス：1972 年 1 月 / 5 月ドイツ・ミュンヘン・バイエルン放送スタジオにてステレオ録音，録音技師：Horst Lindner，プロデューサー：Hans Richard Stracke，Eurodisc=MELODIYA 共同製作録音，録音はドイツ側が担当，ドイツでは 1972 年 Ariola-Eurodisc GmbH，によりコピーライト登	
キズ情報：レーベル 1 面と 3 面にシール剥がれ (補修済)，2 面と 4 面に盗難防止テープ	
商品説明：MELODIYA=EURODISC との共同制作。メロディアのロゴが付くが録音は 1972 年ドイツ・ミュンヘンのバイエルン放送局での録音で、西側では EURODISC がオリジナルとなる。現場の生々しさや息使いで収録されていて、情報量は最も多いようだ。仏はシャンデュモンドから出ている。低価格の名演奏だと思う。マカノヴィツキ、バルヒェットなどの名演はあるが、現実的な価格で入手できる優れた演奏という点で第一に推薦したい録音！チェンバロは MELODIYA とは関係のないカール・リヒターでの共演が共同制作の理由なのだろう。カール・リヒターはノイベルトのモダン・チェンバロを使っている。コーガンも伝統的モダン奏法なのでモダン・チェンバロは何ら問題にはならない。リヒターは伴奏を意識しすぎか、ややコーガンが前面に出るバランスとなっている。コーガン好きには問題のない演奏だが、本来の曲の趣旨からするとヴァイオリン、チェンバロの右手、左手の 3 声部がそれぞれ独立して動き、	

1381-012	5500 円 (税込)
	フランス PHILIPS C 1
	モノラル
	A
	7
モーツァルト： 交響曲 41 番「ジュピター」 交響曲 39 番	
B. ワルター指揮ニューヨーク po.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル・タイプ】 - ピンク白 / 黒 Philips Réalités 狭内溝，	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 三方開両面ツヤ厚紙背アズキ布貼，10 時に赤 O Philips	
トピックス：41 番：1956 年 3 月 5 日・39 番：1953 年 12 月 21 日 / 1956 年 3 月 3 日ニューヨーク 30 条目スタジオでのモノラル録音，録音詳細不明，1956 年 Columbia Masterworks によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5014 にて初リリース，フランスでは 1958 年頃 仏	
キズ情報：A 面 6 時に極小 9 回出る軽スレー 7	
商品説明：ワルター / ニューヨーク po. のこの 2 曲は 1956 年のモノラル録音。41 番はオランダでは A 01271 L (+36 番コロンビア so.) もある、フランスでは L 01271 L (+36 番コロンビア so.) もある。これは 8 ページのリブ折込ジャケットの 5200 部限定の Réalités はハイグレードの豪華仕様。モノラルのみの録音で、当然ステレオのあるコロンビア so. より古い録音だが、信じられない程の音の良さ、圧倒的な音圧に打ちのめされる。ジャケット写真の彫像を思わせる彫りの深い、端正で正確な演奏は類を見ない。この演奏に一つ欠けているものがあるとすれば面白みという事になるが、両立させた演奏は今まで聴いた事がない。ワルターは 41 番を何度も録音していて、最初の録音は 1938 年ウィーン po. だった。SP で発売され、LP では COLH 37 で聴くことができる。ニューヨーク po. とは 2 回録音があり、最初は 1945 年で SP で発売され、LP では米 COLUMBIA:ML 4035、英 COLUMBIA:33CX 1082 で発売。そして当音源が	

1381-013	2200 円 (税込)
	フランス VOX PL 8710
	モノラル
	A
	7/5
モーツァルト： Pf 協奏曲 12 番 K.414 Pf 協奏曲 27 番 K.595	
I. ヘブラー (pf) H. ホルライザー指揮 ウィーン・プロ・ムジカ so. (ウィーン so.)	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 濃緑 / 銀段付, 6 時に Made in France その下に Ultra	
ジャケット：【フランスでのオリジナル・タイプ】 - 折返表半ツヤペラ, 4 時に O Pathé-VOX・ロゴ,	
トピックス：1954 年又はそれ以前のウィーンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では 1954 年米 VOX:PL 8710(黒 / 銀浅中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り)にて初リリース, フランスでは 1955 年頃 Pathé-VOX:PL 8710(濃緑 / 銀 Pathé-VOX 内溝レーベル・フラット盤・当デザ	
キズ情報：A 面 6 時に微かに～極小～微かに 92 回出る 8mm の軽スレ→ 5, B 面 9/10 時に無音軽スレ複数あり	
商品説明：イングリット・ヘブラー (1929-2023) はオーストリア・ウィーン生まれの女性ピアニスト。10 歳までポーランドで過ごし、その間にピアノを学ぶ。第二次世界大戦の勃発によってザルツブルクに移住、同地のモーツァルテウム音楽院に入学する。音楽院ではハインツ・ショルツに師事した。1949 年にモーツァルテウム音楽院を卒業後、ウィーン音楽院に入学し、パウル・ヴァインガルテンに師事、その後ジュネーヴ音楽院ではニキタ・マカロフに、パリではマルグリット・ロンに師事して、これらの人々から多様な音楽性を吸収するなど研鑽を積む。1952 年と 1953 年のジュネーヴ国際音楽コンクールで第 2 位を獲得し、1954 年のミュンヘン国際音楽コンクールでは 1 位に入賞し、ウィーン国際シェーベルト・コンクールでも第 1 位となった。同年ザルツブルク音楽祭に初めて出演し、モーツァルトのピアノ協奏曲第 12 番を弾いて正式にデビューを果たす。デビュー後、国際的な演奏活動を開始し、ウィー	


1381-014	13200 円 (税込)
	フランス CAPITOL P 8362
	モノラル
	A
	7
モーツァルト： Vn 協奏曲 5 番「トルコ風」 バッハ： Vn 協奏曲 1 番 BWV.1041	
N. ミルシテイン (vn) H. ブレック指揮 フェスティバル o. (フィルハーモニア o.)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 濃緑 金 輪 内 溝, 12 時に FDS Full Dimensional	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返両面コートペラ, 2 時に FDS Full Dimensional	
トピックス：1956 年 9 月 26 日ロンドンでのモノラル録音, 詳細不明, 米国では 1957 年 The Capitol Records, Inc. によりコピーライト登録・同年米 CAPITOL:P 8362(濃緑 / 金中溝レーベル)にて初リリース, フランスでは 1958 年頃仏 CAPITOL:P 8362(当装丁)にて初リリース, 米・英・	
キズ情報：A 面 4 時に極小～小 8 回出る点, 微かに数回出るスレ	
商品説明：ミルシテインの中心となるレーベルは 3 つある。CAPITOL、英 COLUMBIA そして DGG。通常ヴァイオリニストには生涯で最高の時期があるが、この人はそれぞれの時期にそれぞれの良さを持つ。しかし、情熱、エネルギーという観点から見ると、ミルシテインの場合この CAPITOL 時代が最も充実していた。当盤はモーツァルトとバッハというカップリングの英国録音。オケはフィルハーモニア o. だが契約の関係で公に記載できなかった。1956 年ハリー・ブレックとの共演で、ロンドンで録音されたこのバッハ / モーツァルトにはミルシテイン最初期のロンドン録音で、それまでのピッツバーグが中心だった米国 CAPITOL 録音とは何所か雰囲気異なる。2 曲とも CAPITOL では最初の録音であり、磨き抜かれた音色で紡がれた演奏は 20 世紀最高ランクの演奏と評しても問題ないだろう。1 年前にバッハの無伴奏ヴァイオリン・ソナタとパルティータ全曲を録音していた。	

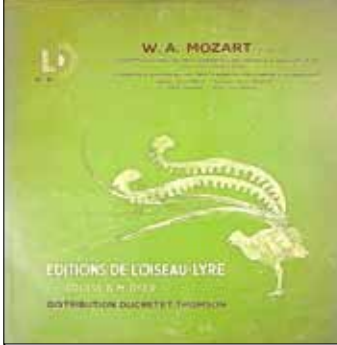
1381-015	3300 円 (税込)
	フランス ADÈS MS30AS 537
	モノラル
	A
	6
モーツァルト： ディヴェルティメント 2 番 K.131 レ・プティ・リアン K.Anh.10	
A. ゴールドシュミット指揮 パリ音楽院 o. メンバー	
レーベルタイプ：【フランスでの LP のオリジナル】 - 黒金 O L'ANTHOLOGIE SONORE 段付, グルーヴ	
ジャケット：【フランスでの LP のオリジナル】 - 折返両面コートペラ, 4 時に L'Anthologie	
トピックス：【入荷の少ない希少タイトル！】 - 1947～49 年のパリでの SP 録音, 録音詳細不明, 1951 年頃米国 Haydn Society が最初に LP への復刻を行い 1954 年 Haydn Society:AS 33(アズキ / 銀中溝レーベル・フラット盤・厚紙ジャケット入り)にて初リリース, フランスでは 1959 年頃	
キズ情報：A 面 4 時に極小 13 回出る点→ 6, B 面 7 時に極小 12 回出る点→ 6	
商品説明：SP 音源だが優秀な復刻によりモノラル LP と同等の音質で愉しめる。但し高音域の情報が欠落しないように敢えてフィルターを使わない復刻としたようで、その分 SP 特有の針音が全体に小さく入る。L'Anthologie Sonore は 1933 年パリで創業した SP レーベルで、バロック音楽を中心に据えた運営をしていた。1952 年頃から LP 生産に移り 1950 年代中期まで存続した。その後 ADÈS が経営を引き継ぎ、多くの音源が ADÈS に移管した。LP としてフランス盤が初めて出たのは 1959 年頃と思われる。米国盤は既に 1954 年には出ていた。1940 年代のわりに音質は大変よい。B 面のバレエ音楽「レ・プティ・リアン」等は時代を考えると初の全曲録音なのではないかと思う。「レ・プティ・リアン」はフランス語の直訳で「ささいなこと」という意味。序曲と 14 の小曲からなるパントマイム劇のための 3 幕のバレエ音楽である。このバレエ音楽は 1767 年にウィーンでアスブルマイヤーの作曲で初演されていた	


1381-016	11000 円 (税込)
	ベルギー ALPHA DB 155
	ステレオ
	A
	7
モーツァルト：F1 四重奏曲 (全 4 曲) / 1 番 K.285, 2 番 285a 3 番 K.285b(K.Anh 171), 4 番 K.298	
アンフィオン Ens. : K. レンスキー (fl) 志田とみ子 (vn) V. クレジャ (va) C. シュミッツ (vc)	
レーベルタイプ：【ベルギーでのオリジナル】 - 青輪地図逆内溝, グルーヴガード厚手, スタン	
ジャケット：【ベルギーでのオリジナル】 - 両面コートペラ, ジャケ裏年号：なし, (P)©なし (最古),	
トピックス：【入荷 2 度目の超希少盤！】 - 1963 年頃ベルギー・ブリュッセルでのステレオ録音と思われる, 録音詳細不明, 1964 年頃 Disques Alpha Brussels にてコピーライト登録・同年 ALPHA:DB 155(当装丁)にて初リリース, これはベルギーでの初年度リリース分オリジナル, 当社入荷 2 度目	
キズ情報：	
商品説明：アンフィオン・アンサンブル (Amphion Ensemble) は 1967 年ベルギー・ブリュッセルに拠点があった四重奏団でフルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロというフルート四重奏曲に特化したような構成である。LP 録音は 4 点ほどで全てベルギーレーベルから発売。モーツァルトはこの 1 枚だけで、この曲に合わせたかのようなメンバー構成である。カール・レンスキのゆったりしたテンポで始まり、志田とみ子の感情的なヴァイオリンソロがとても印象的且つ個性的な演奏である。特に志田とみ子のソロは一度聴いたら耳に焼き付くようなヴィヴァーラトが豊かに鳴る音で、師であるグリュミオーの強い影響を感じる。殆ど知られていない LP だが、これはかなりの大物級 LP といえる。1960 年代初期のモノラル録音と思われる。1950 年代風の名人芸で塗り固めたような類稀な名演である。期待を持たず聴いたこのモーツァルト：F1 四重奏曲には大きな驚きが待っていた！	


1381-017	7700 円 (税込)
	フランス CRITERE CRD 191
	モノラル
	A
	7
モーツァルト： 6つのプレリュードとフーガ K.404a	
フランス弦楽トリオ： G. ジャリ (vn) S. コロ (va) M. トウルニュ (vc)	
レーベルタイプ： 【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 黒 / 銀 2 重内溝, 外周 3.5cm に低い盛上	
ジャケット： 【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 三方開両面厚紙背橙布貼, ジャケ年号: なし,	
トピックス： 1965 年 6 月 21-23 日パリ・L'Eglise Maronite・でのモノラル / ステレオ録音, 録音技師: Hans Lauterslager, プロデューサー: Roland Douatte, 編集 / カッティングマスター: A. Buczinsky / Henri de Fremery, 1965 年 Critère Productions Roland Douatte によりコピーライ	
キズ情報：	
商品説明： 1728 年、モーツァルトは知人より、バッハの「フーガの技法」の写譜を入手した。モーツァルトはこの時、作曲家として一つの創造の危機を迎えたとされるが、それは容易に想像がつく。しかし彼はこの曲を研究し、その結実として生まれたのが、この K.404a だ。数少ないフーガの大作である。フランス弦楽トリオの録音こそ、このバッハ的モーツァルトを実に上手く表現していて、作品誕生のイメージを連想させてくれる。これがこの曲の決定盤だろう！ゴットフリート・スウィーテン男爵との出会いは、モーツァルトが徹底的にバッハを研究するための機会となった。モーツァルトはこの庇護者の弦楽三重奏団のために、まず『平均率クラヴィア曲集』の中から 3 曲のフーガ、『フーガの技法』の中から 1 曲、オルガン・ソナタ (2 番) 1 曲、さらに W・フリーデマン・バッハのフーガ 1 曲を編曲した。これらの内の 4 曲には、緩いテンポの前奏曲を付け加え、他の 2 曲のためにはバッハのオルガン・ソナタの中	


1381-018	4400 円 (税込)
	フランス Club National Du Disque CND 510
	モノラル
	A
	7
モーツァルト： 戴冠式ミサ K.317 ハイドン： サルヴェ・レジーナ Hob.XXIIIb:2	
H. ブレック指揮 ロンドン・モーツァルト・プレイヤーズ o./cho. A. カンテロ (s) M. トーマス (a) D. ガリヴァー (t) J. キヤメロン (br) 他	
レーベルタイプ： 【フランスでのオリジナル】 - アズキ / 銀内溝, 厚手 (グルーヴガード厚手以前	
ジャケット： 【フランスでのオリジナル】 - 三方折返表半ツヤペラ, ジャケ年号: なし, ㊦㊱なし (フ	
トピックス： 【初入荷の希少タイトル!】 - 1954 年頃ロンドンでのモノラル録音, 録音詳細不明, 英国では 1955 年 His Master's Voice:CLP 1031(アズキ金大ニッパ中溝レーベル・フラット盤・共通デザインジャケット入り) にて初リリース, フランスでは 1956 年頃 Club National Du	
キズ情報： A 面 9 時に微か〜極小で数回出るスレ, B 面 6 時と 9 時に微かに数回出る点	
商品説明： His Master's Voice:CLP 1031 で発売された比較的良好に知られたモーツァルトの戴冠式ミサ K.317 の録音で英国での最初の録音と思われる。オケと合唱はハリー・ブレックが創設したロンドン・モーツァルト・プレイヤーズとその合唱団。モノラル期の名演の一つである。英国録音とは言えしっかりリテン語で歌われる。K.317 の陰に隠れたハイドンの「サルヴェ・レジーナ」に注目する方は多くないだろう。これは K.317 のおまけとしては重要過ぎる 1 曲である。「サルヴェ・レジーナ」は聖歌の一つである。厳密には「アンティフォナ (交唱)」という聖母マリアへの祈りの一つ。ハイドンの「サルヴェ・レジーナ」は 5 曲あり、これはその中の 2 番目のト短調 で Hob.XXIIIb:2 が付く。ハイドンのミサ曲は 14 曲あり Hob. XXII が付くが、「サルヴェ・レジーナ」はミサ曲とは異なるジャンルである。「小規模な宗教音楽群」に使われる Hob.XXIIIb が使われる。録音の少ないマイナーな宗教音楽だが「サルヴェ・	

1381-019	4400 円 (税込)
	フランス Disque-Cub de Nouveau Siècle DCNS 801
	モノラル
	A
	7/6
モーツァルト： Pf 協奏曲 20 番 K.466	
S. リヒテル (pf) K. エリアスベルク指揮ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ： 【フランスでのオリジナル】 - 青 / 黒外溝, 外周 3cm の盛上り (カマボコ) あり, 7	
ジャケット： 【フランスでのオリジナル】 - 折返表コートペラ, ㊦㊱なし, ジャケット裏年号: なし (フ	
トピックス： 1958 年 5 月 20 日モスクワでのモノラル・ライブ録音, 録音詳細不明, ライブの為ロシアではリリースされなかったと思われる, 番号見当たらず 1980 年の MELODIYA カタログにも未記載, フランスでは 1960 年頃 Disque-Cub de Nouveau Siècle:DCNS 801(当装丁) にてサードパーティ(ク	
キズ情報： B 面 12 時に極小 10 回出る点→ 6	
商品説明： リヒテルのモーツァルト: ピアノ協奏曲 20 番という DGG の S. ヴィスロツキ指揮フルシャワ国立 po. しか知られていない。実は 1958 年にソ連時代にモスクワで行ったモノラル・ライブ録音がある。指揮はカール・エリアスベルク / ソビエト国立交響楽団であり、珍しい録音。リヒテルのモーツァルト: ピアノ協奏曲は多くはない。カナダ BATON からリリースされた 1966 年マゼール / フランス国立管弦楽団との 9 番と 1967 年ブリテン指揮 / イギリス室内管弦楽団との 22/27 番がある。他に 1968 年ライヴでスヴェトラノフ / モスクワ室内 o. と 9 番。1973 年コンドラシン / モスクワ po. との 27 番。同年バルシャイ指揮 / モスクワ室内 o. と 14 番があるものの、どれもライブ録音で LP 化されていない。モーツァルト: ピアノ協奏曲のメジャー LP 録音は DGG に 20 番しかないのが実情である。その為カリヒテルとモーツァルトは全く結びつかない印象が固定してしまった。この録音は 1950 年代のモノラルとは	


1381-020	6600 円 (税込)
	フランス L'OISEAU LYRE OLLD 51
	モノラル
	A
	7/6: キズ情報参照
モーツァルト： Pf 五重奏曲 K.452 カッサシオン変ホ長調 (偽作)	
R. ヴェイロン・ラクロワ (pf) P. ビエルロ (ob) J. ランスロ (cl) G. クルシエ (hr) P. オンニュ (fg)	
レーベルタイプ： 【フランスでのオリジナル】 - 水色 / 黒中溝, 9 時に TTT, フラット重量, マトリクス	
ジャケット： 【フランスでのオリジナル】 - 緑系共通デザイン両面紙ペラ, ㊦㊱なし, ジャケット裏	
トピックス： 【フランス盤は入荷 2 度目の希少盤!】 - 1954-5 年頃パリでのモノラル録音, 録音詳細不明, フランスでは 1955 年頃 Editions De L'Oiseau-Lyre によりコピーライト登録・同年仏 L'OISEAU LYRE:OLLD 51(当装丁) にて初リリース, 同年英国では英 L'OISEAU LYRE::OL 50016(黄 /	
キズ情報： B 面冒頭で軽度の盤の歪みにより音が一瞬途切れる (3 回程確認) ので注意→ 6 とした (キズはない), A 面 K.452 は問題ない	
商品説明： モーツァルトのピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 KV452 は ピアノと 4 本の管楽器 (オーボエ / クラリネット / ファゴット / ホルン) という珍しい編成で書かれ、1784 年、モーツァルトがウィーンで超売れっ子だった頃に作曲された。ピアニストとして人気者だったモーツァルトはこの時期に集中してピアノ協奏曲をこの年だけで 6 曲作曲している。ピアノと管楽のための五重奏曲という分野はモーツァルトが開拓したといっ	


1381-021n	26400 円 (税込)
	旧東ドイツ ETERNA 825 411-8
	ステレオ
	A
	8/7
	バラ 7 点 / 8 枚セット
ベートーヴェン： 交響曲全集 (全 9 曲 / バラセット完結)	
F. コンヴィチューニ指揮 ゲヴァントハウス o. / ライプツィヒ放送 cho. I. ヴェングロル (s) U. ツォレンコップ (a) H.J. ロットシュ (t) T. アダム (bs)	
レーベルタイプ：【旧東ドイツでのステレオ・再版】 - 黒 / 銀× 8, グルーヴガード厚, スタンパー / マ	
ジャケット：【旧東ドイツでのステレオ・再版】 - LBG ツヤペラ× 5, LBG 紙ペラ× 1 (3 番), LBG 見開	
トピックス：1959-61 年ライプツィヒにてモノラル / ステレオ録音, 録音技師：Vittorio Negri / Mitlacher/Augustin 他, プロデューサー：Dieter Gerhardt Worm, 編集 / カッティングマスター：Christoph・Stickel, ミケランジェロのデザインであるベートーヴェン大全集 (LBG) のジャケット情報：	
商品説明： 種存在するコンヴィチューニのベートーヴェンの中から、1970 年代リリースのミケランジェロのジャケに入る黒盤ステレオをセット化したものである。近年、プレスによる価格差が固定的となり、価格はプレスに比例してその差は非常に大きい。極端な例を挙げれば、初出の 100 番台 V 字ステレオは 5 ～ 10 万円、1980 年代の青盤は 1000 円というように年代で差が激しい。それは音質に関わる為に差が生まれるわけである。1 ナンバーにつき最低 10 種のプレスがある為、予算次第でチョイスが可能ありがたい録音である。それだけ常に人気が高く長期間にわたって販売され続けたロングセラー LP である。悪くはない。コンヴィチューニのベートーヴェンは、一聴、物足りなさや表現のシンプルさを感じるが、自然体で長く付き合えるハイレベルな演奏・録音と信じる。この時期のプレスは高額でないが音質は良いという時期のお得な盤。この機会をお見逃しなく！	


1381-022t	22000 円 (税込)
	旧東ドイツ ETERNA 826 165-70
	ステレオ
	A
	8/7
	バラ 7 点 / 6 枚セット
プロコフィエフ： 交響曲全集 (7 曲)	
G. ロジェストヴェンスキー指揮 モスクワ放送 so.	
レーベルタイプ：【旧東ドイツでのオリジナル】 - 黒 / 銀 ME Λ O Δ И Я ETERNA × 6, 12 時に	
ジャケット：【旧東ドイツでのオリジナル】 - 両面コートペラ × 6, Originalaufnahmen Aus Der	
トピックス：【ETERNA オリジナル全集は初入荷！】 - 1962-8 年モスクワでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1963 年頃 MELODIYA からそれぞれ 1 → 7 番：D 02413/C 01619 (1/7 番), D 10341/C 0337 (2 番)・ブレ・メロディヤ / ブレ・ステレオレーベルあり, D 20155/C 01445 (3 番), D	
キズ情報：	
商品説明： MELODIYA モノラル / ステレオ録音による交響曲全集の ETERNA 盤。ロジェストヴェンスキーは幾つも全集録音しているが、指揮者デビューしたプロコフィエフ作品が早い時期に録音されたのは頷ける。西側にはマルチノン盤もあるがロシア勢には敵わない。軽快なロシア的リズムの大波にさらわれる気分。1962-8 年モスクワ録音のため MELODIYA が勿論オリジナルだが、ETERNA ファンには当セットがベストだろう。音質が調整され ETERNA サウンドに仕上がっている。ETERNA のバラセットは当社といえども、そう頻繁に出来るものではない。ロシア作品はロジェストヴェンスキーに任せておけば間違いはない。1962-8 年録音の比較的初期の録音なので爆演傾向が強い！当然 ETERNA 盤も凄いパワーがありオーディオファイル LP である。フランス Le Chant du Monde でも LDXA 78404-9 でリリースされた名演。ETERNA はステレオのみでジャケットデザインも統一され存在感は大きい。	


1381-023n	6600 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA CM 04231
	ステレオ
	A: 軽度のシミ
	8/7
チャイコフスキー： 交響曲 2 番 Op.17	
G. ロジェストヴェンスキー指揮 モスクワ放送 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - 紺 / 銀 DL (ダブルレター), 外周 1.5cm の低い盛	
ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - 紙ペラ (モスクワ・オールユニオン), ©なし, 露語	
トピックス：【入荷の少ない DL・ダブルレター世代】 - 1972 年モスクワでのステレオ録音, 録音技師：Severin Pazukhin, プロデューサー：不明, 1973 年 MELODIYA:CM 04231 (当装丁) にて初リリース, 1971 年からの初回全集録音の一つ, DL (ダブルレター) オリジナルの入荷は 2 度目の希少ブレ	
キズ情報：	
商品説明： ロジェストヴェンスキー (1931-2018) は 1961 年からモスクワ放送 so. の首席となり、MELODIYA で多くの交響曲全集の録音に取り組み完成させた。しかしチャイコフスキーは 1963 年から着手したスヴェトラノフに先を越されてしまう。体は一つしかないで仕方がない。その代わり彼は 2 回のチャイコフスキー全集を残した。これは 1971 ～ 73 年の初回全集の一つ。プレスが少ないがファンには重要な録音。オケとの関係が最高潮にあった時代で、オケの技量は圧倒的！ロジェストヴェンスキーについてはホームページの「お役立ち機能」の中の「アナログ期の名匠たち」をご覧ください。	


1381-024n	6600 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA C 01525
	ステレオ
	A
	8/7
チャイコフスキー： 交響曲 6 番 Op.74「悲愴」	
E. スヴェトラノフ指揮 ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのステレオ・オリジナル世代】 - 紺 / 銀 DL (ダブルレター), 3 時に Made	
ジャケット【旧ソ連でのステレオ・オリジナル世代】 - 両面紙ペラ (モスクワ・アプレレフカ), 英 / 露	
トピックス：1967 年のモスクワでのモノラル / ステレオ録音, 全集録音の一つ, 録音技師 / プロデューサー：不明, 1967 年 MELODIYA:C 01525 (DL レーベルの当装丁) にて初リリース, DL レーベルは希少, モノラル：D 020401, 東独 ETERNA:826 159, 仏 VSM:2C 069-92405, 英 HMV:AS D 2617	
キズ情報：	
商品説明： エフゲニー・スヴェトラノフ (1928-2002) は 1965 ～ 2000 年までの間モスクワを代表するオーケストラであるソビエト国立交響楽団の首席指揮者を務めた。スヴェトラノフの栄誉を称えて、彼の名を付し、正式名称は「スヴェトラノフ記念ロシア国立交響楽団」となっている。前任者はコンスタンティン・イワノフで 1946 ～ 1965 年まで務めた。モスクワ生まれのスヴェトラノフはモスクワ音楽院でオペラ管弦楽指揮をアレクサンドル・ガウク、作曲をユーリ・シャポーリンに師事。1954 年、音楽院第 4 学年の時からモスクワ放送交響楽団で指揮を開始する。1955 年からボリショイ劇場の指揮者となり、1963 ～ 1965 年には主任指揮者。1965 年からソビエト国立交響楽団 (現ロシア国立交響楽団) 首席指揮者に就任。1979 年からロンドン交響楽団客演指揮者も務めた。2002 年、73 歳で逝去。スヴェトラノフは、グリーンカ以降の全てのロシア・ソビエト連邦の交響曲を録音するという念願をあと一歩で	


1381-025t	4400 円（税込）
	旧ソ連 MELODIYA CM 03581
	ステレオ
	A
	8/7
チャイコフスキー： 交響曲 6 番 Op.74「悲愴」	
G. ロジェストヴェンスキー指揮 モスクワ放送 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連での第 2 版世代】 - 青 / 銀 SL(シングルレター), 外周 1.5cm の低い盛上	
ジャケット：【旧ソ連での第 2 版世代】 - 折返両面紙ペラ(モスクワ・アプレレフカ), ©なし, 露	
トピックス：【入荷の少ない希少プレス！】 -1972-3 年モスクワでのステレオ録音, 録音詳細不明, 1973 年頃 MELODIYA:CM 03581(DL レーベル世代)にて初リリース, これは 1975 年以降の SL レーベル第 2 版, 少なくとも番号の若い 4 ~ 6 番に DL レーベルが存在すると思われる, DL レーベルの入荷は	
キズ情報：	
商品説明：1971-3 年にかけて録音されたロジェストヴェンスキーによるチャイコフスキーの交響曲全曲録音が MELODIYA で 2 人目の一人指揮者による全集となった。オケは全曲当時首席を務めていたモスクワ放送 so. である (1961 年 - 1974 年)。最初の一人指揮者録音はスヴェトラノフだった (1967 年)。ロジェストヴェンスキーの「悲愴」は 1966 年ロンドンでのロンドン・プロムナードコンサートでの録音が最初なのだが、どうも LP 化はされていないようだ。それを含めると 3 回録音がある。3 回目は 1980 年ロンドン so. と 2 回目全集。しかしこの 1973 年録音こそが彼の真骨頂だろう。モスクワ放送 so. とは既に 12 年の信頼関係が熟成しており、退団の有終の美を飾る録音で団員の士気も高く、既に多くの全集録音をこなしてきた。迫力こそ、有名なムラヴィンスキー/レニングラードには劣るものの洗練されたスマートさにおいてはロシア随一だろう。その点では最初のスヴェトラノフより優れた美点である。冒頭の	

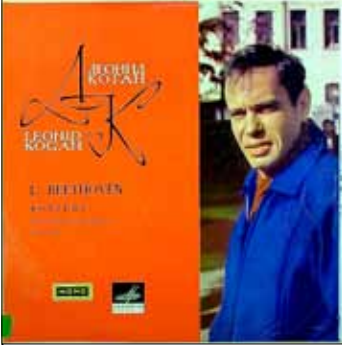
1381-026n	7700 円（税込）
	旧ソ連 MELODIYA CM 01939
	ステレオ
	A
	8/7
チャイコフスキー：幻想序曲集 / ロメオとジュリエット (第 3 稿) テンペスト Op.18	
E. スヴェトラノフ指揮 ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - 青 / 銀 DL(ダブルレター), グルーヴガード厚, ㄱ	
ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - 両面紙ペラ(モスクワ・オールユニオン), ©なし, 露	
トピックス【DL レーベルは初入荷の希少プレス！】 -1970 年又はそれ以前のモスクワでのステレオ録音, 録音細不明, 1970 年頃 MELODIYA:CM 01939(DL・ダブルレター・レーベル世代の当装丁)にて初リリース, これは旧ソ連での初年度リリース分オリジナルで DL(ダブルレター)の入荷は	
キズ情報：	
商品説明：エフゲニー・スヴェトラノフ (1928-2002) は 1965 ~ 2000 年までの間モスクワを代表するオーケストラであるソビエト国立交響楽団の首席指揮者を務めた。スヴェトラノフの栄誉を称えて、彼の名を付し、正式名称は「スヴェトラノフ記念ロシア国立交響楽団」となっている。前任者はコンスタンティン・イワノフで 1946 ~ 1965 年まで務めた。モスクワ生まれのスヴェトラノフはモスクワ音楽院でオペラ管弦楽指揮をアレクサンドル・ガウク、作曲をユーリ・シャポーリンに師事。1954 年、音楽院第 4 学年の時からモスクワ放送交響楽団で指揮を開始する。1955 年からポリショイ劇場の指揮者となり、1963 ~ 1965 年には主任指揮者。1965 年からソビエト国立交響楽団 (現ロシア国立交響楽団) 首席指揮者に就任。1979 年からロンドン交響楽団客演指揮者も務めた。2002 年、73 歳で逝去。スヴェトラノフは、グリムカ以降の全てのロシア・ソビエト連邦の交響曲を録音するという念願をあと一歩で	

1381-027n	2750 円（税込）
	旧ソ連 MELODIYA CM 02013
	ステレオ
	A
	8/7
チャイコフスキー： Pf 協奏曲 1 番 Op.23	
S. リヒテル (pf) E. ムラヴィンスキー指揮レニングラード po.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのステレオ再版世代】 - 青 / 銀 SL(シングルレター), 外周 1.5cm の低い	
ジャケット：【旧ソ連でのステレオ再版世代】 - 両面紙ペラ(モスクワ・オールユニオン), ©なし, 露	
トピックス：1959 年 7 月 24 日レニングラード・スタジオでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1959 年 MELODIYA からモノラル：Д 05468(中期プレ・メロディアルレーベル世代)にて初リリース, 1970 年ステレオが SM 02013(DL レーベル世代)にて初リリース→ 1975 年頃 ~ 1980 年頃までの間	
キズ情報：	
商品説明：リヒテルのチャイコ 1 番といえば 1962 年にカラヤン指揮と入れた DGG 盤が有名だが、1959 年にムラヴィンスキー指揮レニングラード po. と録音した MELODIYA 盤があることが忘れられて久しい。この旧録音こそリヒテルらしいソロであり、協奏曲でも一歩も引かないオケのパワーが余すことなく入る録音である。カラヤンとの DGG 録音は端正であり大衆向けとしては 100 点の内容だが、大物同士のスリリングなぶつかり合いが希薄で面白味という点では価値が減じる。初回録音であるムラヴィンスキー盤は逆に両者の暴走が心配になるほどの真つ向勝負が見られる。特にムラヴィンスキーのソリストに対する配慮が怪しくなるほど鳴らすオケが面白い。リヒテルも負けじと持てる力を全て注ぎ込んだ渾身のソロはまるでライブ録音のようである。これはれっきとしたレニングラード・スタジオで録られたスタジオ録音である。スリリングな Pf 協奏曲を楽しみたいなら、迷わずムラヴィンスキー盤をお勧めする。	


1381-028t	3300 円（税込）
	旧ソ連 MELODIYA C10 06987
	ステレオ
	A: 軽度の リングウエア
	8/7
チャイコフスキー： Pf 協奏曲 1 番 Op.23	
I. ジューコフ (pf) D. キタエンコ指揮ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - ピンク / 黒 SL(シングルレター), 外周 1.5cm の盛	
ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】 - 折返両面紙ペラ(モスクワ・アプレレフカ), ©なし, 露語	
トピックス：【1 番は初入荷の希少タイトル！】 -1975 年モスクワでのステレオ録音, 録音技師：Valentin Skoblo, プロデューサー：不明, 1976 年 MELODIYA:C10 06987(当装丁)にて初リリース, これは 1976 年頃製造のオリジナル盤, チャイコフスキー：Pf 協奏曲 2/3 番が有名なピアニスト,	
キズ情報：	
商品説明：イーゴリ・ジューコフ (1936- 2018) は旧ソ連のニジニ・ノヴゴロドに生まれるが、翌年、家族に連れられモスクワに移る。1955 年よりモスクワ音楽院に学ぶ。当初はエミール・ギレリスに、その後ゲンリフ・ネイガウスに師事した。在学中の 1957 年ロン・ティボー・コンクール 2 位入賞。1960 年にモスクワ音楽院を卒業する。西側にも出ているがロシアン・スクール出身。ネイガウス門下生の一人。かなり個性的で、バリバリと情感を出して弾きまくる、驚異的エネルギーの持ち主。チャイコフスキーの協奏曲をきっちり 3 曲入れている数少ないピアニスト。中でもあまり録音されない 2/3 番が凄い。技量・感性、共に第一級。しかし日本での人気が今ひとつなのが不思議。録音技術そのものにも情熱を持って関心を寄せており、「私は録音技師の中で最高のピアニストなのであり、ピアニストの中で最高の録音技師なのだ」と発言したことがある。ピアニストとしての活動以外では、モスクワ室内管弦楽団を	


1381-029t	5500 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA C10 08549
	ステレオ
	A
	8/7
チャイコフスキー： Vn 協奏曲 Op.35	
V. スピヴァコフ (vn) Z. コシュラー指揮スロバキア po.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- ピンク / 黒 SL(シングルレター), 外周 1.5cm の盛 ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 両面紙ペラ (モスクワ・アプレレフカ), ©なし, 露語 トピックス：【MELODIYA 盤は当社初入荷!】-1974 年 10 月旧チェコ・スロバキア (現スロバキア)・ブラチスラヴァ・Slovak Philharmonic Concert Hall・でのステレオ録音, MELODIYA=OPUS 共同制作録音, 録音技師:Vladimír Marko, プロデューサー:Marta Földešová, 録音監督: Ing. Igor	
キズ情報:	
商品説明: ウラディーミル・スピヴァコフ (1944-) はロシア連邦中央部のウファのユダヤ人家庭に生まれる。室内オーケストラモスクワ・ヴィルトゥオージ」の主宰として名高い。サティ夫人 (Sati) はテレビタレントである。両親はウファに疎開中であつた。戦後レニングラードへ戻り、1955 年にレニングラード音楽院付属音楽学校に編入した。1963 年に同校を卒業し、1963 年から 1968 年にかけてモスクワ音楽院でユーリー・ヤンケレヴィチのクラスで学ぶ。その後研究科に進み、1970 年に卒業。演奏者としては 1965 年からコンサート活動を始めており、1970 年からモスクワ・フィルハーモニーのソリストを務めた。1975 ~ 1990 年、グネーシン音楽大学で教える。1994 ~ 2005 年にはチューリヒでマスタークラスを開いた。指揮者としては、1979 年にシカゴ交響楽団と協演して西側デビューを果たす。同年にモスクワ・ヴィルトゥオージを設立。1984 年にレナード・バースタインから指揮棒をプレゼントされる。1989 年	


1381-030t	3850 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA D 010161
	モノラル
	A
	7
チャイコフスキー： 四季 Op.37b(ガウク編・管弦楽版)	
A. ガウク指揮ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連での再版世代】- ピンク / 黒 SL(シングルレター), ▽ 33, グルーヴガー ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 折返両面紙ペラ (モスクワ・アプレレフカ), ©なし, トピックス：【初入荷の希少タイトル!】-1953-4 年頃のモスクワでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1962 年 MELODIYA: D 010161(後期ブレ・メロディアレーベル) にて初リリース, これは 1975 年頃製造の SL レーベルの再版, 当社初入荷の希少タイトル! これより古いレーベルの入荷はない,	
キズ情報:	
商品説明: チャイコフスキーの「四季」は御存じピアノ組曲でロシアの一年の風物を各月ごとに 12 のピアノ曲で描写した作品集である。これまでピアノ以外の編成での入荷はなかったが、今回編管弦楽版が入荷したので調べてみると、ソ連の指揮者・作曲家のアレクサンドル・ガウクが管弦楽編曲を施している。これは自身が編曲した自演盤である。これが世界初の管弦楽編曲による四季」である。その後 2 種の録音が出ている。1974 年録音の E・スヴェトラノフ指揮 / ソビエト国立交響楽団。1995-6 年録音の N・ヤルヴィ指揮 / デトロイト交響楽団が CD で存在する。何方もガウク版を使っているようである。ガウクは 1954 年頃の古いモノラル録音で 1962 年の初リリース (未入荷)。MELODIYA ではオボーリンを始め数人のピアニストがピアノ組曲として録音していて、チャイコフスキーのピアノ曲としては異例に知名度の高い曲である。実はガウク編以外に版が存在する。それはヴァーツラフ・トロヤンというチェ	


1381-031n	6600 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA D 025831
	モノラル
	A
	7
ベートーヴェン： Vn 協奏曲 Op.61	
L. コーガン (vn) E. スヴェトラノフ指揮ソビエト国立 so.	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのモノラル・オリジナル世代】- 紺 / 銀 DL(ダブルレター), グルーヴガー ジャケット【旧ソ連でのモノラル・オリジナル世代】- 両面紙ペラ (エクスポート・メロディア), ©なし, トピックス：【貴重なモノラル盤!】-1968 年モスクワでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1969 年 MELODIYA からモノラル: D 025831(DL レーベルの当装丁世代) にて初リリース (当アイテム), 同年ステレオ: C 01665(DL・ダブルレター) にて初リリース, 市場の大半が SL・シングルレター	
キズ情報:	
商品説明: コーガンにとってベートーヴェンが最も録音の多いメジャー協奏曲である。ライヴも含め、1957 年 (ヴァンデルノート)、1958 年 (コンドラシン)、1959 年 (シルヴェストリ)、1962 年 (コンドラシン)、1968 年 (スヴェトラノフ)、1981 年 (P. コーガン)、録音年不詳 (P. コーガン、ライヴ)、以上 7 種類が存在する。これは通算 5 回目となる録音。コーガン・ファンにとってはどれも重要だろう。これは 1960 年代のロシアで録音され、西側録音から始まるコーガンの特殊な経歴の中では最もリラックスできた演奏環境ではなかったろうか。テンポは最初からオケが遅めの設定、その為コーガンのソロもそれに合わせゆっくりである。コーガンはソロを意外なほどセーブして弾いており、初期の西側録音とは相当に異なるスタンスを感じる。自分だけが目立つことを避けたようなスタイル。しかし抑えてもコーガンが埋もれるはずもなく彼の美音はここでも目立ってしまう。地元感が漂う力みの全くない自然体のソ	


1381-032n	880 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA C10 16695
	ステレオ
	A
	6: キズ情報参照
ベートーヴェン： Vn 協奏曲 Op.61	
L. コーガン (vn) P. コーガン指揮 so. (USSR アカデミー so.)	
レーベルタイプ：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 赤 / 黒ゴシック, グルーヴガード厚, Г O C T な ジャケット：【旧ソ連でのオリジナル世代】- 両面紙ペラ (モスクワ・オールユニオン), © 1983, 露 トピックス: 1981 年 3 月モスクワでのステレオ録音, 録音技師: Igor Veprintsev, プロデューサー: N. Zachariev, 1981 年 MELODIYA: C10 16695(当装丁) にて初リリース, これは旧ソ連での初年度リリース分オリジナル, コーガン通算 6 回目 (数え方には別の説もあり) でベートーヴェ	
キズ情報: 両面とも冒頭部分に盤の歪みがあり軽度の音揺れが発生する→ 6 (キズはない)	
商品説明: レオニード・コーガン (1924 - 1982) はウクライナ出身のソ連の名ヴァイオリニスト。1951 年にはブリュッセルのエリザベート王妃国際音楽コンクールにおいて、パガニーニの《協奏曲第 1 番》で驚異的な演奏を披露、エミール・ソーレ作のカデンツァの解釈にも卓越したところを審査委員長ジャン・ティボーに示し、優勝した。また、イザイ・メダルも受賞した。その縁でティボーに弟子入りしている。1955 年には世界的な楽旅に出発、パリとロンドンに赴き、翌年には南米とアメリカ合衆国へも訪問した。1952 年よりモスクワ音楽院で教鞭を執る事になる。ソ連のヴァイオリニストとしては早くから西側レーベルに多くの録音を残した。息子のパヴェル・コーガンは 1952 年生まれて、エミール・ギレリスの妹であり Vn 奏者のエリザヴェータ・ギレリスとの間に生まれたコーガン家の長男である。モスクワ音楽院でユーリ・ヤンケレヴィチの下でヴァイオリンを学び、1970 年のシベリウス国際ヴァイオリン・コン	


1381-033n	4950 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA M10 46201 モノラル A: リングウェア 7/6: ごく軽度の難
シュベルト:アヴェ・マリア, 即興曲 ドヴォルザーク:ユーモレスク サン・サーンス:白鳥 ファリャ:スペイン民謡組曲 他	
L. コーガン (vn) A. ムイトニク, N. ヴァルター (pf)	
レーベルタイプ:【旧ソ連でのオリジナル世代】- 黒 / 銀ゴシック, 3 時に▽ 33, グルーヴガード厚, ジャケット:【旧ソ連でのオリジナル世代】- 紙ペラ (トウビリシ), Live Recordings of トピックス:1961/1963/1966 年のモスクワ音楽院大ホールで行われた L. コーガンのピアノ伴奏によるコンサートライブ・モノラル音源を集めた LP, 全て初出音源 (この LP が出るまで), 1985 年初リリース, コーガン全集 (Vol. ナンバー付き) に含まれているかは不明, 全てピアノ伴奏の小品, この キズ情報:B 面 6 時に無音小点, A 面 4 時に極小〜小 9 回出るシミ→ 6	
商品説明:1985 年前後に MELODIYA では写真のようなデザインで様々な内外の演奏家の今まで未発売だったライヴ音源から製作したシリーズを Live Recordings of Outstanding Musician と銘打って多数発売した。その中にコーガンの音源も含まれていた。内容は 1961/1963/1966 年のモスクワ音楽院大ホールで行われたコーガンのリサイタルをまとめたモノラル・ライブ録音である。全てピアノ伴奏で、ピアノはアンドレ・ムイトニクとナウム・ヴァルターの二人。これらはこの LP が発売されるまでは世に出ていなかった音源である。但し同じ頃シリーズ化されたコーガン全集に含まれているかは不明。音質は大変良く 1970 年代の LP を聴いているのと変わらない。しかも A 面は有名なアンコールピースが中心の 5 曲。B 面はスペイン物などの通好みの作品 3 曲という一夜のコンサートのような構成。音質差も殆ど感じない。非常に良く出来たライヴ録音集。コーガン好きには重要な 1 枚となるだろう。ライブなので咳	

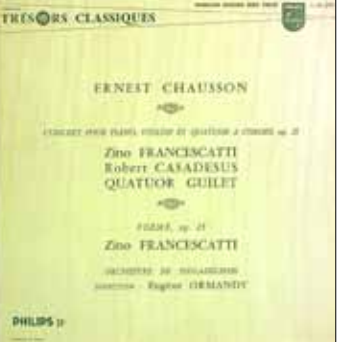
1381-034n	6600 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA CM 02073 ステレオ A 8/7
メンデルスゾーン:Vn 協奏曲 Op.64 ヴィエニャフスキ:Vn 協奏曲 1 番 Op.14	
V. ピカイゼン (vn) G. ロジェストヴェンスキー指揮ソビエト放送 o..	
レーベルタイプ:【旧ソ連でのステレオ・オリジナル世代】- 紺 / 銀 DL (ダブルレター), グルーヴガード ジャケット:【旧ソ連でのステレオ・オリジナル世代】- 折返両面半ツヤペラ (モスクワ・アプレレフ トピックス:【DL オリジナルは入荷の少ない希少プレス!】-1969/1970 年旧ソ連でのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1972 年 MELODIYA: D 011275/CM 02073 (当装丁) にて初リリース, 当番号はこれまでに 8 回入荷したがほぼ SL レーベル又はゴシックレーベルだった, オリジナルの DL キズ情報: 商品説明:日本でも知られるようになったロシアのヴィクトル・ピカイゼンは、1971 年に入れたバッハの無伴奏で注目される。これはメンデルスゾーン / ヴィエニャフスキのメロディアプレス。鋭利な刃のようにシャープな切れ味の音色、かつ造形は線が太く気合が凄まじく、ヴィエニャフスキによく表れている。メンデルスゾーンでは冒頭のメロディーを常に軽やかだったヴィヴラートで包むものの、切れ味は凄まじい。ロシアが生んだ逸材。師を完全に越えた! ヴィクトル・アレクサンドロヴィチ・ピカイゼン (1933 年 - 2023 年) は現ウクライナのキエフ出身。5 歳でヴァイオリンを始めると 1941 年から 1944 年までキエフ音楽院にて学ぶ。その後モスクワに移ると、グネシン音楽院にて同郷のデヴィッド・オイストラフと出会い、12 歳から 13 年間 D. オイストラフに師事する。この出会いから、モスクワ音楽院および同校の大学院にあたるクラスを 27 歳で卒業する思春期〜青年期の間、オイストラフの薫陶を受け続	

1381-035p	4400 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA CM 02035 ステレオ A 7
コレリ:Vn ソナタ Op.5-1, ハイドン:Vn ソナタ (Pf 三重奏曲 Hob.XV:31) ショーン:詩曲 Op.25 ヴィエニャフスキ:華麗なる変奏曲 Op.15	
G. クレーメル (vn) Y. スミルノフ (pf)	
レーベルタイプ:【旧ソ連での第オリジナル世代】- 青 / 銀 SL (シングルター), 外周 1.5cm の盛り ジャケット:【旧ソ連でのオリジナル世代】- 両面ツヤペラ (モスクワ・アプレレフカ), ⑨なし, 露 トピックス:1970 年モスクワでのステレオ録音, 1970 年に行われた第 4 回チャイコフスキー国際コンクールの受賞者のための記念録音, 録音詳細不明, 1974 年頃 MELODIYA:CM 02035 (当装丁) にて初リリース, 1970 年に DL レーベルで発売されてもおかしくないが実際は 1974 年 SL レーベル キズ情報:A 面の冒頭にビニール歪みによる微かな上下揺れあるが影響はない 商品説明:これは 1970 年に行われた第 4 回チャイコフスキー国際コンクールの受賞者のための記念録音である。第 1 位 ギドン・クレーメルだった。因みに第 2 位 ウラディーミル・スピヴァコフ (ソ連)、藤川真弓 (日本) が同位入賞を果たした。また第 3 位 リアーナ・イサカーゼ (ソ連)、第 4 位 タチャナ・グリデンコ (ソ連)、アンドレイ・コルサコフ (ソ連) と 4 位までに 4 人のロシア人が入る異例の年となった。同ピアノ部門でも第 1 位 ウラジミール・クライネフ (ソ連)、ジョン・リル (イギリス) 同位となった。クレーメルはチャイコフスキー国際コンクール以前にも 1967 年にエリザベート王妃国際コンクールに入賞すると、1969 年にはバガニーニ国際コンクール第 1 位となっている。ここからクレーメルの輝かしいキャリアが始まる。演奏会の回を重ねるにつれ、同世代の演奏家の中でも極めて独創性に富み、素晴らしい演奏家である。との彼への評判は世界でも知られるようになり、次第にトップ・ヴァイオ	

1381-036n	4400 円 (税込)
	旧ソ連 MELODIYA M10 45963 モノラル A 8/7
1957 年モスクワ・ライヴ / バッハ: フーガの技法 BWV.1080 (抜粋 3 曲) ゴルトベルク変奏曲 BWV.988 (抜粋 6 曲) 他	
G. グールド (pf/ 作品解説)	
レーベルタイプ:【旧ソ連でのオリジナル世代】- 赤 / 黒ゴシック, 3 時に▽ 33, グルーヴガード厚, ジャケット:【旧ソ連でのオリジナル世代】- 両面コートペラ (モスクワ・アプレレフカ), ⑨ 1984, トピックス:【入荷の少ない希少タイトル!】-1957 年 5 月 12 日モスクワ音楽院小ホールでのモノラル・ライブ録音, 録音技師: Tamara Badeyan, プロデューサー / 編集: F. Sofronov, ライナーノーツ: V. Tropp, リマスター: M. Pilipov, 1984 年 MELODIYA: M10 45963 (当装丁) にて初 LP 化・リリー 演奏曲続き: ベルク: Pf ソナタ 1 番 Op.1 ヴェーベレン: 変奏曲 Op.27 クルシェネク: Pf ソナタ 3 番 Op.62-4 (抜粋 2 曲) 商品説明:東西冷戦真っ最中の 1957 年 5 月、ソ連に降り立った 24 歳のグールドがモスクワ音楽院で弾いたのは、なんと当時のソ連で演奏が事実上タブーとされていた新ウィーン楽派やバッハ作品。既に西側ではゴルトベルク変奏曲で一大センセーション巻き起こしていたものの、「鉄のカーテン」に遮られ東側まで届いていなかったグールドの名声。実際の演奏とレクチャーに接したモスクワの聴衆が受けたカルチャーショックの大きさは、想像を遙かに超えたものだったろう。音楽の世界の「鉄のカーテン」が、カナダから乗り込んできた若きピアニストによって破られた歴史的事件の貴重な記録。1984 年初めて LP 化された。	

1381-037	3850 円（税込）
	フランス PHILIPS C 2
	モノラル
	A
	7
フォーレ：悲歌（リハーサルと演奏） カザルス：東方三博士、サルダーナ バッハ：無伴奏 Vc 組曲 5 番～サラバンド	
P. カザルス (vc/ 指揮) コンセール・ラムルー o. 他	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - ピンク 白 / 黒 Philips Réalités, 外周 5mm の盛上り, ナ ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 三方開 両面厚紙アズキ布貼, Philips Réalités, 8 トピックス：1956 年 10 月 10 日パリ・ソルボンヌ 大学講堂でのモノラル録音, フランスでは 1958 年 頃 :Société Phonographique Française Polydor S.A によりコピーライト登録・同年仏 PHILIPS:C 2(ピンク白 / 黒外溝レーベル・フラッ ト盤・当ジャケット入り) にて初リリース, 最初は キズ情報：	
商品説明： カザルスに捧げると題された、1956 年パリ・ソルボンヌ大学でのコンサートと、そのリハーサル風景 (A 面)。フォーレのエレジー（通常は Vc と Pf の二重奏）を、弦楽合唱に編曲。B 面は本番のコンサートで 4 曲収録。練習したエレジー・カザルス作 Les Rois Mages、Serdane、そして最後にバッハの無伴奏 Vc 組曲 5 番からサラバンドをソロで演奏。この時期、カザルスはスペイン軍事政府に抵抗して、演奏活動を停止していた。このバッハこそが、この LP の聴きものである。身震いをする程の霊的な演奏だ。C 2 という番号でタイトルは Hommage A Pablo Casals「カザルスへのオマージュ」がフランスで最初の番号！	

1381-038	3850 円（税込）
	フランス PHILIPS 9500 044
	ステレオ
	A
	8/7
ヴィヴァルディ：Ob 協奏曲集 (4 曲) / ハ長調 RV.447, ハ長調 RV.450 ト短調 RV.460, イ短調 RV.463	
H. ホリガー (ob) イ・ムジチ合奏団	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 銀 3 本 線 狭 内 溝, 枠 内 に 白 字 で Super ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 見開両 面厚紙コート背茶疑似皮貼, 11 時に Collection トピックス：1976 年又はそれ以前のステレオ録音, 録音場所不明, 録音詳細不明, 1976 年 Philips Phonografische Industrie N.V によりコピーライ ト登録・同年 9500 044(当装丁) にて初リリース, PHILIPS のオリジナル録音, ホリガー+イ・ム ジチ合奏団シリーズの 1 枚, 人気の高いシリーズ, キズ情報：	
商品説明： 同じ PHILIPS に籍を置くホリガーとイ・ムジチの共演は、1960 年代ブランデンブルク協奏曲が最初？ その後は、アッカルドを交えた協奏曲等の録音等はあった。しかしソリストをホリガー 1 人に絞った協奏曲の録音はおそらくこれが最初では？ ヴィヴァルディを得手とするイ・ムジチも、協奏曲を抜きに語れないヴィヴァルディ作品。ホリガーという強力なソリストを得て安心だろう。Ob の優しく自然なトーンが弦楽に溶け込み、聴き流しなどできない力の入ったバロック作品に仕上がっている。	

1381-039	9900 円（税込）
	フランス PHILIPS L 01275 L
	モノラル
	A
	7
ショーンソン： 協奏曲 Op.21 詩曲 Op.25	
Z. フランチェスカッティ (vn) / R. カサドシュ (pf) ギレ Qt. / E. オーマンディ指揮フィラデルフィア o.	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 赤 / 銀 Minigroove, 外周 5mm に盛上あり, ナイフエツ ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 木目三 方開両面厚紙背灰色布貼, 10 時に Collection トピックス：詩曲：1950 年 / 協奏曲：1954 年 12 月 1 日ニューヨーク・コロムビア 30 番街スタジオ でのモノラル録音, 録音詳細不明, 米国では詩曲 が 1958 年米 COLUMBIA:ML 5253(+ ツィゴイネルワ イゼン+ハバネラ+序章とロンド・カプリチオーソ) で初リリース, 協奏曲は 1955 年米 COLUMBIA:ML キズ情報：	
商品説明： モノラル期の決定的名演。米 COLUMBIA 時代の ML ナンバーの方が数が多く、この仏 PHILIPS プレスは珍しい。モノラル期は他に目立った録音もなく、カサドシュ、ギレ Qt. 等のメンバーからして悪くはない。余白のフランチェスカッティのソロによる「詩曲」も素晴らしいが、目玉はやはり「協奏曲」。聴き込む程に味の出してくる、フランス的な名室内楽曲。欧州プレスで聴くと、フランチェスカッティのソロが霧の中から浮かび上がるかのようで、聴いていてゾクゾクする。1980 年代に初めて日本に輸入されお宝のように思えた米 COLUMBIA 盤 (ML 5253) は日本盤よりは良いが、フランス盤を聴けば、更に上があったことに気が付くことになる。当時大金を払って購入された方にはお気の毒としか言えない（当社は当初から殆ど扱わなかった）。時代の流れとはそのような非情なところがある。しかし曲と演奏は最高ランクなので買い直しも御検討いただければ幸い。尚、米国では別々の LP (ML	


1381-040	13200 円（税込）
	フランス PHILIPS L 01268 L
	モノラル
	A
	7
フォーレ： Vn ソナタ 1 番 Op.13 Vn ソナタ 2 番 Op.108	
Z. フランチェスカッティ (vn) R. カサドシュ (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 赤 / 銀 Minigroove 外溝, Minigroove □ 33 1/3, 外周 ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 三方開 両面厚紙背灰黒布貼, 10 時に地色ベース > トピックス：1953 年 9 月 22-23 日米国ニューヨーク・ Columbia's 30th St. Studios, New York. ・で のモノラル録音, 米国では 1954 年頃 Columbia Masterworks. によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5049(灰 6eyes レーベル) にて初リ リース, フランスでは 1956 年頃仏 PHILIPS:L キズ情報：	
商品説明： フランチェスカッティの得手とするフランス物の中でも、傑作の一つ。カサドシュとのモノクロ写真のジャケットからは、香りが立ちのぼって来そうな気配を感じる。彼の Vn から、妖気さえ漂いそうなくらいのオーラに包まれた、切ない弦の響きが放出されているかのようだ。夢とも現実とも、にわかには判断のつかない、幻覚にも似た世界に迷い込んでしまったような気さえしてくる。これぞ Vn の美学。今はなき遠い昔の遥かなる芸術の奥深さに触れた思い。モノラルの美学 !! Z. フランチェスカッティ (vn) R. カサドシュ (pf) の録音は大半が米 COLUMBIA 録音であり、1980 年代に入り日本には米国盤が入り、初めて海外盤を耳にした方が多いだろう。今ではフランス盤の音質が米 COLUMBIA 盤とは次元の異なる素晴らしい再生音であることはよく知られるようになった。是非ともフランス盤で聴いていただきたい。米国盤では分からなかった微妙な音楽の機微に触れていただきたい。	


1381-041	7700 円 (税込)
	フランス PHILIPS L 01446 L モノラル A 7
ベートーヴェン： Vn ソナタ 9 番 Op.47「クロイツェル」 Vn ソナタ 1 番 Op.12-1	
Z. フランチェスカッティ (vn) R. カサドシュ (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 赤 / 白 Tresors Classiques 外溝, 外周	
ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 三方開両面厚紙背灰黒布貼, 10 時に地色ベース	
トピックス :1958 年 3 月パリでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 米国では 1958 年 Columbia Masterworks によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5453/MS 6125(6 eyes レーベル) にて初リリース, フランスでは 1962 年頃モノラルのみ仏 PHILIPS:L 01446 L(当装丁) にて	
キズ情報：	
商品説明：フランチェスカティ / カサドシュのデュオは米 COLUMBIA に 2 回ベートーヴェン・ソナタを録音。初回はニューヨークでのモノラル 7 曲の録音で 1949 ~ 57 年 (1/2/10 番は録音なし)。これはパリでの 2 回目のモノラル / ステレオ全 10 曲の録音の一つ。1958 ~ 61 年パリで行われた初の全 10 曲全集録音となった。録音技術の進歩もある為、米 COLUMBIA 系の録音では、2 回目のステレオ録音が良い事が多々ある。2 人のベートーヴェンにもそんな点が当てはまるだろう。欧州プレスで聴くこのデュオは随分と大人しい印象。ラテン系の Vn がとても快い。2 回目は情熱が減退した分、より滑らか。英「グラモフォン」誌 ~ 「フランチェスカッティのクールでリラックスした甘い音色、驚異的なカサドシュのピアノ。真の意味での室内楽的な、肩の力抜けた演奏といえるだろう。あらゆるディテールがあるべき姿で提示された、清澄で詩的かつ古典的な解釈。これは、2 人の背後にある人生体験から生まれたものだ。完璧	


1381-042	7700 円 (税込)
	フランス PHILIPS L 01447 L モノラル A 7
ベートーヴェン： Vn ソナタ 2 番 Op.12-2 Vn ソナタ 10 番 Op.96	
Z. フランチェスカッティ (vn) R. カサドシュ (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 赤 / 白 Tresors Classiques 外溝, 外周	
ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 三方開両面厚紙背灰黒布貼, 10 時に地色ベース	
トピックス :1958 年 5 月頃パリでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 米国では 2 番は 1964 年 Columbia Masterworks によりコピーライト登録・同年米 COLUMBIA:ML 5972/MS 5972(6 eyes レーベルで 6/8 番とのカップリング) にて初リリース, 10 番は 1965 年米 COLUMBIA:ML 6138/	
キズ情報：	
商品説明：フランチェスカティ / カサドシュのデュオは米 COLUMBIA に 2 回ベートーヴェン・ソナタを録音。初回はニューヨークでのモノラル 7 曲の録音で 1949 ~ 57 年 (1・2・10 番は録音なし)。これはパリでの 2 回目のモノラル / ステレオ全 10 曲の録音の一つ。1958 ~ 61 年パリで行われた初の全 10 曲全集録音となった。録音技術の進歩もある為、米 COLUMBIA 系の録音では、2 回目のステレオ録音が良い事が多々ある。2 人のベートーヴェンにもそんな点が当てはまるだろう。欧州プレスで聴くこのデュオは随分と大人しい印象。ラテン系の Vn がとても快い。2 回目は情熱が減退した分、より滑らか。英「グラモフォン」誌 ~ 「フランチェスカッティのクールでリラックスした甘い音色、驚異的なカサドシュのピアノ。真の意味での室内楽的な、肩の力抜けた演奏といえるだろう。あらゆるディテールがあるべき姿で提示された、清澄で詩的かつ古典的な解釈。これは、2 人の背後にある人生体験から生まれたものだ。完璧	


1381-043	11000 円 (税込)
	フランス PHILIPS L 00381 L モノラル A 7
フランク： Pf 五重奏曲 前奏曲・コラルとフーガ	
J. エマール (pf) レーヴェンゲート Qt.	
レーベルタイプ：【フランスでの当番号の第 2 版】 - 赤 / 銀 Minigroove 外溝, 厚手 (ブルーウガー	
ジャケット：【フランスでの当番号の第 2 版】 - 木目三方開両面厚紙背灰色布貼, 10 時に	
トピックス :1955 年 5 月 23-25 日アムステルダム・コンサートヘボウ・パッサザールでのモノラル録音, 録音詳細不明, 1957 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:L 00381 L(赤 / 銀 Minigroove 内溝レーベル・フラット盤・当ジャ	
キズ情報 :A 面 6 時に極小 2 回出る点, 10 時に微かに数回出るスレ, B 面 6 時に微かに感じる凸	
商品説明：録音の少ないフランスの女性ピアニスト、J. エマール (1922-2008) と、フランスを代表する四重奏団レーヴェンゲート Qt. による超名演。フランク・Pf 五重奏曲は暗調な曲なので、二流の演奏家では退屈してしまうが、この盤なら心配はない。彼らの渋い抑圧した美学の応酬に全身の感覚が研ぎ澄まされるようだ。特にエマールのピアノが素晴らしい。フランクの美しさを知る為の一枚、大推薦！ジャクリーヌ・エマール (Jacqueline Eymar, 1922-2008) はパリ音楽院でイヴ・ナットに学び、ロマン派やフランス近代の作品を中心的なレパートリーとしつつ現代音楽にも積極的で、ジョリヴェやミゴの作品をいち早く紹介した。特に Lumen でのミゴ：ソディアック全曲録音はアカデミー・グランプリ・ド・グラクを獲得した超が付く名盤。「前奏曲・コラルとフーガ」のみ Pf 独奏で旧番号があり再版となるが「Pf 五重奏曲」はこれが初出番号である。	


1381-044	13200 円 (税込)
	オランダ PHILIPS A 00499 L モノラル A: ラミネート 剥がれと浮き 7
シューベルト： Vn ソナチネ 1 ~ 3 番 Op.137 二重奏曲 D.574	
A. グリュミオー (vn) R. カスタニョーネ (pf)	
レーベルタイプ【オランダでの 12" のオリジナル】 - アズキ / 銀 Minigroove 内溝, 5 時に Made in	
ジャケット：【オランダでの 12" のオリジナル】 - 表コートペラ, ⑩⑨なし, ジャケ裏年号：なし (オ	
トピックス :Op.137-1/Op.162 は 1955 年 7 月オランダでのモノラル録音, 1956 年頃 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 10" にて PHILIPS:S 06082 R にて 2 曲入りで初リリース, 英国では SBR 6230(10") で初リリース, Op.137-2/3 は 1958 年 7 月オランダでのモ	
キズ情報：	
商品説明：協奏曲が多いグリュミオーの録音歴の中で、異色の存在。ソナチネ 3 曲と、デュオ (二重奏曲) と呼ばれる Op.162 の 4 曲。ソナチネは穏やかな曲だが、中間部でシリアスな場面が現れる。ソリストによってはこの部分を殊更強調して力んでしまうが、さすが巨匠はそのあたりの運びが上手く、あくまで穏やかに仕上げる。二重奏も非常に上品。1955 年に 2 曲を録音し 10 インチで発売、3 年後に残り 2 曲を録音し 4 曲入りで発売されたものが当 12 インチ盤である。グリュミオーのやや明るめの音色が沈みがちなシューベルトの曲に合っていて、モーツァルトで見せるあの天国的な気分がシューベルトでも味わえる。このような演奏はなかなか無いので貴重。グリュミオーのモノラル期はカスタニョーネのピアノ伴奏での共演が多く、そのどれもが今もって人氣が高い。互いの相性の良さが解かっていた様で、録音だけでなく演奏会でも共演していたらしい。	


1381-045	7700 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6500 341
	ステレオ
	S
	8/7
シューベルト： 二重奏曲 D.574 Vn ソナチネ 1～3 番 Op.137	
A. グリュミオー (vn) R. ヴェイロン・ラクロワ (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 白 4 本 線 土 手, 枠 内 に Super Artistique- ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 三方開 両面コート厚紙背茶疑似皮貼, 10 時に黄色ベース トピックス：1971 年 10 月 1-6 日スイスでのステレ オ録音, 録音詳細不明, オランダでは 1972 年 N.V. Philips Phonografische Industrieによりコピー ライト登録・同年 PHILIPS:6500 341(赤 / 銀 3 本 線レーベル)にて初リリース, フランスでは 1972 年仏 PHILIPS:6500 341(当装丁)にて初リリース, キズ情報：	
商品説明：シューベルトのこの曲は、実に様々な 演奏があるが、このグリュミオーほど明るく健康 的な演奏は多くない。シューベルトの影の部分、 明るさの裏返しとして表現したスタイル。暗い表 現で曲を進めようとして、聴いている方が音楽を 楽しめる。グリュミオーの良さは、根底に 人間の性善説があるようだ。それが聴く者の心を 豊かにする力を持つ。'72 年のオリジナル。'70 年代になって尚これだけのレベルを保つ演奏家は 極めて稀!! シューベルトをラテンタイプの奏者が 弾くことなるという見本のような演奏!こちらに 共感を覚える方は多いだろう!フランスジャケット は豪華仕様!アルテュール・グリュミオー (1921- 1986) はベルギー、エノー州のヴィレ＝ペルヴァ ンの生まれ。11 歳の時にブリュッセル王立音楽 院に進み、ヴァイオリンを学んだ。パリに留学し てジョルジュ・エネスクに入門もしている。1945 年にロンドンデビューを果たし、1949 年からはか つて自身も学んだブリュッセル王立音楽院のヴァ	


1381-046	6600 円 (税込)
	フランス PHILIPS 9500 055
	ステレオ (GU)
	A
	8
ベートーヴェン：Vn ソナタ集 Vol.1/ Vn ソナタ 5 番 Op.24「春」 Vn ソナタ 1 番 Op.12-1	
A. グリュミオー (vn) C. アラウ (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 白 4 本 線 狭 内 溝, 枠 内 に Super Artistique- ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 見開両 面コート厚紙背赤, 10 時に赤色ベース 楕 円 トピックス：1975 年 3 月アムステルダムでのステレ オ録音, 録音詳細不明, オランダでは 1976 年 N.V. Philips Phonografische Industrieによりコピー ライト登録・同年 PHILIPS:9500 055(赤 / 銀 3 本 線レーベル・表コート・ペラ・ジャケット入り)に て初リリース, A. グリュミオー (vn)C. アラウ (pf) キズ情報：	
商品説明：グリュミオーもベートーヴェンのソナ タをアラウと組んで入れ直している。ハスキルと の演奏があまりに強烈でしばらくの間は聴いてみ る気にもならなかったが、いかなる名人といえど も歳月の経過と共に変わり行く。どう変わって いくかが問題で、そこでその演奏家の価値が決ま るとていい。40 代のグリュミオーの演奏は、 あの澁刺とした若鮎が、湖の主のように貫禄と味 わいを身に付けて、まだ力強く泳ぐ様を見せてく れるのが嬉しい。勿論これがオリジナル、殆ど見 ないレア盤。3 枚で全て。1・2・4・5・7・8 番の 6 曲が全録音で全曲録音ではなかった。3・6・9・ 10 番の 4 曲は未録音である。大作 9 番「クロイツ エル」を録音しなかったことに意味がありそうであ る。グリュミオーも 57 歳となり、スタイルも落 着いて穏やかな方向に僅かに変化した。最も大 きな違いはピアノのアラウの存在である。全体が 軽やかでグリュミオーのデリケートな表情は以前 と変わらないが、やや線が細くなったのは録音の	


1381-047	5500 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6500 106
	ステレオ
	S
	8/7
テレマン： 無伴奏 Vn のための 12 の幻想曲	
A. グリュミオー (vn)	
レーベルタイプ：【フランスでの第 2 版】 - 赤 / 白 4 本 線 狭 内 溝, 枠 内 に 白 字 で Super ジャケット【フランスでの第 2 版】- 見開両面コ ート厚紙背赤, 10 時に赤ベース 楕 円 Collection トピックス：【入荷の少ない希少番号!】 -1970 年 2 月 3-7 日スイス・La Chaux de Fonds・にてス テレオ録音, 録音詳細不明, オランダでは 1970 年 N.V. Philips Phonografische Industrieによ りコピーライト登録・同年 PHILIPS:6500 106(赤 / 銀 3 本線土手レーベル)で初リリース, フランス キズ情報：	
商品説明：テレマンは色々な楽器のための幻想曲 (ファンタジー)を書いている。最も有名な曲は 無伴奏ヴァイオリンのための 12 の幻想曲 TWV 40:14-25。次に無伴奏フルートのための 12 の幻 想曲 TWV 40:2-13 もランバル等により取り上げら れている。近年再発見されたヴィオラ・ダ・ガン バのための 12 の幻想曲 TWV 40:26-37 も存在す る。またチェンバロのための 36 の幻想曲 TWV 33:1-36 まで存在している。中でも「無伴奏ヴァ イオリンのための 12 の幻想曲」が最も知られて いるものの録音となるとさほど多くはないのが現 状。当社の入荷履歴を見ても、このグリュミオー 盤しか入荷が無かった。CD 期になって多くの録 音が生まれたようだが 1980 年までの録音は限ら れる。1970 年 2 月スイスにてステレオ録音された 当盤を以って決定盤とする以外にないのが現実。 それでもグリュミオーで良かったのではないだろ うか? テレマンと侮ることなかれ、生前は同時 代のバッハより人気があり、10 代で既にオペラを	


1381-048	9900 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6500 885
	ステレオ
	A
	8/7
シューベルト： Vn ソナチネ 1～3 番 Op.137 二重奏曲 D.574	
H. シェリング (vn) I. ヘブラー (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 白 4 本 線 狭 内 溝, 枠 内 に 白 字 で Super ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 見開両 面コート厚紙背茶疑似皮張, 10 時に黄色ベース 楕 トピックス：【フランス盤は入荷希少タイトル!】 -1974 年 7 月 23-26 日ステレオ録音, 録音場所不 明, 録音詳細不明, オランダでは 1975 年 N.V. Philips Phonografische Industrieによりコピー ライト登録・同年 PHILIPS:6500 885(赤 / 銀 3 本 線土手レーベル)にて初リリース, フランスでは キズ情報：	
商品説明：この二人の組み合わせではレアな シューベルト。1975 年の発売。モーツァルトと同 様、ヘブラーの慈愛に満ちたピアノが録音にどの くらい恩恵をもたらしているかが窺える。少々ゴ ツゴツしがちなシューベルト作品も彼女のピアノ 救ってくれる。モーツァルトに比べ非常にプレス が少ない。多分に感情的な曲なので、演奏者の 心象がそのまま表れるようだ。この時期のシェリ ングはモノラル期とは打って変わった、こなれた 演奏をするようになる。特に PHILIPS で組んだヘ ブラーと相性が良かったようで外れはない。 シューベルト：Vn 作品集は 1 枚だけだがプレスが 少なかったようでモーツァルトに比べて非常に希 少な盤となっている。1970 年代のシェリングは明 るい音色でよく歌い、綺麗な音を出している。以 前はもっと硬派な奏者だったが、何がこの変化を もたらしたのだろうか。同じレーベルのグリュミ オーの存在が影響を与えたのだろうか。意外な発見 がある、円熟を迎えたタイミングでの録音。	


1381-049	3300 円 (税込)
	フランス PHILIPS 5802 757
	ステレオ
	A
	8/7
シューベルト： 五重奏曲 Op.114「鱒」 D.667	
I. ヘブラー (pf) A. グリュミオー (vn) G. ヤンツェル (va) E. ツァコ (vc) J. カゾラン (cb)	
レーベルタイプ ：【フランスでの再版】 - 赤 / 白 4 本線狭内溝土手、枠内に白字で Super	
ジャケット ：【フランスでの再版】 - 見開両面厚紙コート背黒疑似皮張、10 時に黄色ベース楕円	
トピックス ：1966 年 8 月アムステルダムでのステレオ録音、録音詳細不明、オランダでは 1967 年 Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:802 757 LY(赤 / 銀 3 本線レーベル)にて初リリース、フランスでは 1967 年仏 PHILIPS:802 757 LY(赤 / 白銀 4 本線	
キズ情報 ：	
商品説明 ：802 757 LY がオリジナル番号でこれはフランスでの再版番号だが、元々録音が良いのでこれでも十分に音質は良い。アズキレーベルは英国のみ存在。欧州盤にアズキレーベルは存在しない。オーディオファイルと言ってもよいくらいの音の良さ。やはりグリュミオーが柱となって、彼の意図する音楽が演奏されている。'70 年代の PHILIPS に見られるグリュミオー主導のモーツァルトやベートーヴェンと同一線上にある。何処までも爽やかで澄んだ弦の音、優しい、しなやかな表情、明るいトーン。ヘブラーまで含めてグリュミオー五重奏団と言えるほど。グリュミオーが要を抑えることで全体にグリュミオー的な世界観が浸透し非常にエレガントな「鱒」が展開される。シューベルトといえどドイツ・ロマン派の中心的作品であるが、そこをグリュミオー的感性で演奏するとロマン的感傷は限りなく抑えられ、明るいラテン的なシューベルトが浮かび上がるという事が起こるのである。グリュミオーは実はシューベ	


1381-050	8800 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6525 006
	ステレオ (GU)
	A
	8/7
サラサーテ： ツィゴイネルワイゼン、カルメン幻想曲 ハバネラ、ファウスト幻想曲	
C. ベルナール (vn) C. ジボー指揮モンテカルロ国立歌劇場 o.	
レーベルタイプ ：【フランスでのオリジナル】 - 紺 / 白 3 本線土手、枠内 GU mono/stéréo 33 1/3.	
ジャケット ：【フランスでのオリジナル】 - 両面コートペラ、12 時に Collection Soirée Musicale, GU	
トピックス ：1970 年 10 月モナコ公国・モンテカルロ国立歌劇場でのステレオ録音、録音詳細不明、フランスでは 1972 年頃 Société Phonographique Française Polydor S.A. によりコピーライト登録・同年仏 PHILIPS:6525 006(当装丁)にて初リリース、黒 / 白 3 本線レーベルも存在するが紺 / 白 3	
キズ情報 ：	
商品説明 ：デビュー盤だったハチャトゥリヤンの協奏曲が有名な C. ベルナール。Collection Soirée Musicale シリーズという廉価盤のようなジャケットだが、これがオリジナル。サラサーテの Vn とオーケストラの作品集でツィゴイネルワイゼンを含む 4 曲。'70 年の録音なので、音の方はやや軽めだが、彼女の切れ味の鋭い刃のような Vn は、ここでも健在。女性ながら、その強い個性と録音の少なさからか、オーケレールのような人気は出なかったが、オーケレールを脅かす知人ぞ知る、凄腕女性ヴァイオリン奏者だった。かなりの美形。その後多くの録音が続けば、かなりの人気者になったはず。但しフランス PHILIPS でしか発売されなかったようである。クレール・マリー・アンヌ・ベルナール (Claire Marie Anne Bernard, (1947 -)) は、フランス・ルーアン生まれのヴァイオリン奏者。ルーアン音楽院を経てパリ音楽院でヴァイオリンを専攻し、1959 年にブルミエ・プリを取得。その後はヘンリク・シェリン	


1381-051	4400 円 (税込)
	フランス PHILIPS 6500 523
	ステレオ (GU)
	A: グランプリ・シール
	8/7
ヘンデル：アリア集 / ルクレツィア、ロデリンダ、 アリオダンテ セルセ、ヘラクレス アタランタ、ヨシュア	
J. ベイカー (ms) R. レッパード指揮イギリス室内 o.	
レーベルタイプ ：【フランスでのオリジナル・タイプ】 - 赤 / 白 4 本線狭内溝、枠内 3 時に白色で	
ジャケット ：【フランスでのオリジナル】 - 三方開両面コート厚紙背黒疑似皮貼、12 時に Grand	
トピックス ：1972 年 10 月ロンドンでのステレオ録音、録音詳細不明、オランダでは 1973 年 N.V. Philips Phonografische Industrie によりコピーライト登録・同年 PHILIPS:6500 523(赤 / 銀 3 本線土手レーベル)にて初リリース、フランスでは 1974 年頃仏 PHILIPS:6500 523(恐らく当装丁)に	
キズ情報 ：	
商品説明 ：英国のソプラノ (メゾ・ソプラノ)、J. ベイカーには、やはりヘンデルがぴったりと合うようだ。A 面がカンタータ「ルクレツィア」、B 面が 6 作品の歌劇 / オラトリオ～1 作品 1 曲ずつの 6 曲のアリア。この LP は 1973 年の歌物レコード部門グランプリ・ディスクを受賞。またフランスでは Grand Prix Mondial du Disque de Montreux 賞を受賞した。英語圏の歌手でなければ製作は難しいヘンデルのアリア集。1970 年代前半のプレスのような音が、音質は大変良く、ベイカーの息づかいまでが聴こえてきそう。ヘンデルは、バッハには無い悲劇性を書けた作曲家であり、英語の歌詞により、バッハとはまったく異なる世界観を持つ。このあたりを見事に描ききった素晴らしい一枚。レッパードのオケもベストマッチング。歌物好きには見逃せない 1 枚と確信する！ヘンデルを歌うには英国人歌手は良いはずであり、1970 年代ではジャンネット・ベイカー以外あり得ないだろう！	


1381-052	7700 円 (税込)
	フランス Concert Hall SMS 2369
	ステレオ
	A
	8/7
Vc 小品集 (11 曲) / バッハ、ボッケリーニ、ヘンデル メンデルスゾーン、ハイドン、チャイコフスキー サン・サーンス、コルサコフ、ショパン	
P. フルニエ (vc) J.M. オーベルソン指揮パリ・コンセルヴ o.	
レーベルタイプ ：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚、	
ジャケット ：【フランスでのステレオ・オリジナル】 - 折返両面コートペラ、ジャケ裏年号：なし、Ⓐ	
トピックス ：1964 年 6 月 8-9 日パリでのモノラル / ステレオ録音 (スイス録音の可能性もある)、録音詳細不明、フランスでは 1965 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年仏 Concert Hall:M 2369/SMS 2369(当装丁)にて初リリース、これはフランスで	
キズ情報 ：	
商品説明 ：フルニエの小品は最初、英 COLUMBIA に 2 枚、DECCA に 1 枚あり、人気は高く、3 枚とも相当に高額 (モノラル)。この 1964 年にモノラル / ステレオで録音された CHS 系は音質も非常に良く、フルニエの雄大なチェロが響く。オケ伴奏は初めての試み。オケは伴奏に徹してフルニエのジャマにならない。選曲も良く、フルニエの代表的小品集といえる。1 曲目のバッハ・アリアが断トツに素晴らしく、ヘンデルのラルゴもチェロで弾かれた最高ランク！ピエール・フルニエ (1906 - 1986) はパリ生まれのチェロ奏者。弟のジャンはヴァイオリニストである。12 歳でパリ音楽院へ入学してポール・バズレーとアンドレ・エッキングに師事した。1927 年にはコロナ管弦楽団のソリストとして迎えられ、フランス各地およびヨーロッパ各国での演奏活動を開始した。1956 年以降はジュネーヴに住み、演奏活動の拠点とした。なんといってもフルニエを有名にしたのは 1960 年に Archiv Produktion に入れたバッハ：	


1381-053	9900 円 (税込)
	フランス Guilde M 2298
	モノラル
	A
	7
メンデルスゾーン：協奏変奏曲 シューマン：幻想小品集、5つの小品 シューベルト：アルペッジョーネ・ソナタ	
P. フルニエ (vn) D. ハンドマン (pf)	
レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 濃緑 / 銀, グルーヴガード厚手, 10 時に	
ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 折返両面コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ㊦	
トピックス：【入荷 2 度目の希少タイトル!】 - 1963 年 1 月 7-9 日スイス・ジュネーヴでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1963 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年 Guilde Internationale Du Disque からモノラル:M 2298(当装丁)にて初リリース,	
キズ情報：	
商品説明： フルニエのリサイタル盤は英 COLUMBIA の 2 枚と DECCA の 1 枚が著名で 3 枚とも相当に高額。当盤は 1963 年にモノラル / ステレオで録音された CHS 系録音。音質も非常に良くフルニエの雄大なチェロが響く。プレスが少なくあまり知られていないこの Vc リサイタル盤はピアノの D. ハンドマンとの共演となる。メンデルスゾーン、シューマン、シューベルトといったドイツ系ピアノ伴奏作品を集めた LP となった。協奏曲やメジャー室内楽が多いフルニエにとって珍しい選曲であり、他のレーベルでは出ていない種類のリサイタル盤となっている。フルニエの温かみのある音がたっぷり味わえる内容。ステレオも存在するがかなり希少(当社未入荷)! ピアノのドーレル・ハンドマン(1906-2000)はルーマニア人系家の両親を持つフランス人。La Voix De Son Maître のドビュッシーのリサイタル盤がある。また Concert Hall 系列にベートーヴェンの小品集が出ている。	


1381-054	6600 円 (税込)
	フランス Guilde Inter nationale SMS 2785
	ステレオ
	A
	8/7
Vn 小品集 / ヴィエニャフスキ、ドヴォルザーク ショパン、ルクレール、シューベルト メンデルスゾーン、ドビュッシー チャイコフスキー、シューマン 他	
C. フェラス (vn) B. メルソン指揮 ジュネーヴ・コレギウム・アカデミクム	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚, 工場:f,3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 表コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ㊦㊧なし(フランク)	
トピックス：1972 年又はそれ以前のスイス・ジュネーヴでのステレオ録音, 録音詳細不明, 1972 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年仏 Concert Hall:SMS 2785(当装丁)にて初リリース, これはフランスでの初年度リリース分オリジナル, モノラルは存在	
キズ情報：	
商品説明： 多国籍レコード会社である「コンサートホール・レーベル」は当初価格の安さと通信販売方式という手軽さで世界中に展開し、大きな成功を収めたレーベルだったが、音楽家の知名度や使用できるオケのレベルなどで二流の扱いに甘んじていたところがあった。しかしそういう流れを打破する為か、1960 年代中期にはチェロのピエール・フルニエの録音を行い、世界をアッとさせた。大物器楽奏者の第 2 弾として契約が交わされたのがヴァイオリンの大物であるクリスチャン・フェラスである。クリスチャン・フェラス(1933 - 1982)はフランス生まれのヴァイオリニスト。モノラル期は DECCA, Telefunken, EMI 系等に多くの名演を残した名ヴァイオリン奏者である。1964 年頃から相棒のビエール・バルビゼとともに DGG に移籍し、カラヤンと組んで多くのメジャー Vn 協奏曲録音を残したことで知られる。DGG に残した最後の録音が 1968 年の小品集で 1969 年に発売され、それが DGG での最後の LP	


1381-055	27500 円 (税込)
	フランス Concert Hall SMS 2544
	ステレオ
	A
	7
コレリ：Vn ソナタ集 Op.5(抜粋 4 曲) / 12 番「ラ・フォリア」、5 番ト短調 1 番ニ長調, 9 番イ長調	
D. エルリ (vn) F. クルヴォアジェ (vc) L. ボルン (cemb)	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚, 工場:f,3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 表コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ㊦㊧なし(フランク)	
トピックス：【フランス盤は入荷 2 度目の希少タイトル!】 - 1967 年頃フランスでのステレオ録音, 録音詳細不明, 1968 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年仏 Concert Hall:SMS 2544(当装丁)にて初リリース, これはフランスでの初年度リリース分オリジナル	
キズ情報： B 面全体に軽度なビニール焼けあるが音には大きく影響しない	
商品説明： D. エルリ唯一の Concert Hall 録音。ラ・フォリアを含むコレリの Vn ソナタ 4 曲をチェロの通奏低音を含むチェンバロ伴奏で弾き切る。彼の鈴を鳴らしたような美音がたっぷり入っている。通奏低音の参加もあり、音楽自体はふくらみを持って語られている。ソナタの少ない彼の録音の中で、光を放つ一枚だ。名人エルリの音がステレオで満喫できる貴重盤! ラテン的に美音を鳴らし歌い上げるソロが印象的で、前のめりのような姿勢はここでも健在。弱音部での艶やかな妖しいビブラートも極上。この時 39 歳であり、ヴァイオリン奏者として絶頂期を感じさせる表情で料理している。元々エルリは大作をバリバリ弾くタイプの奏者ではなく、パワーの点では、同時代の奏者に一歩譲るような気がする。エルリの魅力はパワーよりデリカシーと美しい音色にある点を理解した上で聴くべきだろう。	


1381-056	3300 円 (税込)
	フランス Concert Hall SMS 2675
	ステレオ
	A
	7
ラロ： スペイン交響曲 Op.21 バレエ音楽「ナムーナ」(抜粋 4 曲)	
C. フェラス (vn) R. クロプフェンシュタイン指揮 モンテカルロ国立歌劇場 o.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚, 工場:f,3	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 折返表コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ㊦㊧なし(フランク)	
トピックス：1969 年モナコ・モンテカルロでのステレオ録音, 録音詳細不明, 1970 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年仏 Concert Hall:SMS 2675(当装丁)にて初リリース→1979 年 Festival Classique:FC 415, これはフランスでの初年度リリース分オリジナル	
キズ情報：	
商品説明： 多国籍レコード会社である「コンサートホール・レーベル」は当初価格の安さと通信販売方式という手軽さで世界中に展開し、大きな成功を収めたレーベルだったが、音楽家の知名度や使用できるオケのレベルなどで二流の扱いに甘んじていたところがあった。しかしそういう流れを打破する為か、1960 年代中期にはチェロのピエール・フルニエの録音を行い、世界をアッとさせた。大物器楽奏者の第 2 弾として契約が交わされたのがヴァイオリンの大物であるクリスチャン・フェラスである。クリスチャン・フェラス(1933 - 1982)はフランス生まれのヴァイオリニスト。モノラル期は DECCA, Telefunken, EMI 系等に多くの名演を残した名ヴァイオリン奏者である。1964 年頃から相棒のビエール・バルビゼとともに DGG に移籍し、カラヤンと組んで多くのメジャー Vn 協奏曲録音を残したことで知られる。DGG に残した最後の録音が 1968 年の小品集で 1969 年に発売され、それが DGG での最後の LP	


1381-057	4400 円 (税込)
	ドイツ Concert Hall SMS 2495
	ステレオ
	A
	8/7
ビゼー： 交響曲 1 番 子供の遊び (抜粋 5 曲) 序曲「祖国」	
C. ミュンシュ指揮フランス国立放送 o.	
レーベルタイプ：【ドイツでのオリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚, 工場：な	
ジャケット：【ドイツでのオリジナル】 - 折返両面紙ペラ, ジャケ裏年号：なし, ⑨⑩なし (独語圏	
トピックス：1966 年 11 月 10-11 日パリ・Maison de la Radioでのステレオ録音, 1967 年頃 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年独 Concert Hall:SMS 2495(当装丁)にて初リリース, これはドイツでの初年度リリース分オリジナル, フランスでは	
キズ情報：	
商品説明： コンサートホール系だがオケはフランス国立放送 o.「フランス国立管弦楽団」、パリ録音である。目の覚めるようなオケが鳴り響く。ビゼーと言えばカルメンと連想するほどのオペラ作家だが、交響曲を 1 曲作っていて、パリ音楽院時代に作曲した古典的秀作である。ラテン色の少し混じったドイツのスタイル。ミュンシュとしても最後の「幻想」より数年前の事。明るく華やかに仕上げている。ミュンシュならではのレパートリー。ステレオの音はオーディオファイル並み！ どうやら仏 RCA:650 014 でも発売された音源らしく 100%Concert Hall Society, Inc. グループ所有音源ではなかった可能性が高い。EMI 系列から出ても不思議ではない音源である。フランスジャケットには「Orchestre National De France」と表記され、これはフランスの放送局ラジオ・フランスによって運営されたオケで 1944-1964 年までは「Orchestre National De La R.T.F.」と表記される事もある。1964-1974 年は「Orchestre	


1381-058	3300 円 (税込)
	フランス Guilde Internationale SMS 2579
	ステレオ (GU)
	A
	8/7
ドビュッシー： 交響的素描「海」 管弦楽組曲「夜想曲」	
C. ミュンシュ指揮フランス国立放送 o.	
レーベルタイプ：【フランスでのオリジナル】 - 赤 / 銀 Concert Hall, グルーヴガード厚, 工場：な	
ジャケット：【フランスでのオリジナル】 - 表コートペラ, 7 時に ORTF ロゴ付き, ジャケ裏年号：なし,	
トピックス：1968 年 2 月パリでのステレオ録音, フランス国立放送局協賛録音, 録音詳細不明, 1968 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録・同年 Guilde Internationale Du Disque:SMS 2579(当装丁)にて初リリース, これはフランスでの初年度リリース	
キズ情報：	
商品説明： ミュンシュの珍しい MMS 録音のステレオ・オリジナル。これは仏 ORTF を振った仏録音。「海」と「夜想曲」という黄金のカップリング。A 面の「海」は、印象主義の管弦楽の代表作として人気が高いが、やはりフランス人とフランスのオケでなければ、納得ができないことも確かだろう。ステレオでダイナミックレンジも広く、さすが ORTF だけある。巨匠ミュンシュの棒が見えるような、生命感に満ちた演奏だ。木管部のソロが美しい！シャルル・ミュンシュ (1891 - 1968) は 1962 年 - 1968 年の間このフランス国立放送 o. の音楽監督を務めた (実質的には 1960 年から 1967 年までモーリス・ルルーが務めた)。また 1967 年からは新設されたパリ管弦楽団の初代の音楽監督に就任したが、翌年同団とともに演奏旅行中、アメリカのリッチモンドのホテルで心臓発作のため急逝した。77 歳没。このように余程の事がない限りコンサートホール系から出るはずのない録音なのだが理由は不明。録音は 1968 年	


1381-059	7700 円 (税込)
	英国 Concert Hall SMSC 2357
	ステレオ
	A
	8/7
ベルリオーズ： 幻想交響曲 Op. 14	
P. モントゥー指揮北ドイツ放送 so.	
レーベルタイプ：【英国でのステレオ・オリジナル】 - アズキ / 銀 Concert Hall, 外周 2mm にコーティ	
ジャケット：【英国でのステレオ・オリジナル】 - 三方折返表コートペラ, 7 時に Grand Prix	
トピックス：1964 年 2 月 6-14 日ドイツ・ハンブルクでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1964 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, 英国では同年英 Concert Hall:AM 2357/SMSC 2357(当装丁)にて初リリース, これは英国での初年度リリース分	
キズ情報：	
商品説明： これはピエール・モントゥー (1875 年 - 1964 年) が没した年、つまり 89 歳の時に録音した最期の幻想交響曲。幻想交響曲はモントゥーの得意曲であり、1930 年にパリ so.、1945 年サンフランシスコ so.、1950 年サンフランシスコ so.、1958 年ウィーン po. と、この録音以前に 4 回の録音がある。これが最後の 1964 年に北ドイツ放送 so. との録音となった。1958 年ウィーン po. が最も有名で高音質 DECCA チームによる RCA 録音でもあった。この録音は 1965 年度フランス ACC レコード大賞 (Académie Charels Cros) 並びに ADF レコード大賞 (Académie du Disque Français) に輝いた LP である。ミュンシュの「幻想交響曲」も大変有名だが、モントゥーは長年演奏してきた中で最終到着地に辿り着いた演奏であり、その境地が遺憾なく発揮された名演である。このドラマチックな展開は流石のミュンシュも頭を垂れるしかないレベルのものだろう。スペシャリストとして他の指揮者の追従を許さない所	

1381-060	3300 円 (税込)
	フランス Guilde Internationale M 2249
	モノラル
	A
	8/7
ブラームス： 交響曲 4 番 Op. 98 悲劇的序曲 Op. 81	
C. シューリヒト指揮バイエルン放送 so.	
レーベルタイプ：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 濃緑 / 銀段付, グルーヴガード厚, グルー	
ジャケット：【フランスでのモノラル・オリジナル】 - 折返両面コートペラ, ジャケ裏年号：なし, ⑨	
トピックス：1961 年 9 月ドイツ・ミュンヘンでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1963 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, 同年フランスではモノラルが Guilde Internationale Du Disque:M 2249(当装丁)にて初リリース, 1965 年頃ステレオが仏	
キズ情報：	
商品説明： 近年では CHS 系音源のシューリヒトも手に入りにくくなっている。PATHE から出ているのはパリ音楽院だが、値段は現在相当なものになってしまった。まだこの CHS 音源なら、充分に手が届くはず。オケが変わってもシューリヒトのスタイルは一貫していて、颯爽としたテンポで、どんなオケでも自己を貫徹する。そのあたりにこの指揮者の信頼性がある。あまり大袈裟でないスマートな 4 番に仕上がった。ステレオも存在するが非常にレア！シューリヒトにコンサートホール系録音が多い理由はミュンシュやモントゥーとは理由が異なる。カール・シューリヒト (1880- 1967) はドイツ人だがウィーン・フィルやパリ音楽院 o. と相性が良く、多くの名演奏をそれらに残したが、あまりの完全主義に一切の妥協をせずプロデューサーとは常に衝突を繰り返し、しまいに首になってしまったらしい。楽団員からは尊敬されていた。それで 1960 年から自由が利く Concert Hall Society のようなレーベルに籍を置くことに	

1381-061	3300 円 (税込)
	フランス Guilde Inter nationale M 2214 モノラル A 8/7
	メンデルスゾーン： 序曲「真夏の夜の夢」Op. 21 真夏の夜の夢 Op. 61(抜粋 8 曲) 序曲「フィンガルの洞窟」Op. 26 C. シューリヒト指揮 / ミュンヘン放送 so. / シュツットガルト南ドイツ放送 so.
	レーベルタイプ:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 濃緑 / 銀段付, グルーヴガード厚, エ
	ジャケット:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 折返両面コートペラ, ジャケ裏年号: なし, ㊦ トピックス: 本編: 1960 年 9 月ドイツ・ミュンヘン, 序曲: 1962 年 9 月バーデン＝バーデンにてモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1962 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, 同年フランスではモノラルが Guilde Internationale Du Disque:M 2214(当装 キズ情報:
商品説明: 近年では CHS 系音源のシューリヒトも手に入りにくくなっている。VSM から出ているのはパリ音楽院 o. だが、このベートーヴェンの値段は、現在相当なものになってしまった。まだこの CHS 音源なら、十分に手が届くはず。オケが変わってもシューリヒトのスタイルは一貫していて、颯爽としたテンポで、どんなオケとも自己を貫徹する。そのあたりにこの指揮者の信頼性がある。ミュンヘン放送 so. はよく鳴っていて、シューリヒトとこの曲はぴったりくる。モノだが凄い迫力だ。ステレオも存在するが超希少! シューリヒトにコンサートホール系録音が多い理由はミュンシュやモントゥーとは理由が異なる。カール・シューリヒト (1880- 1967) はドイツ人だがウィーン・フィルやパリ音楽院 o. と相性が良く、多くの名演奏をそれらと残したがあまりの完全主義に一切の妥協をせずプロデューサーとは常に衝突を繰り返して、しまいに首になってしまったらしい。楽団員からは尊敬されていた。それで 1960 年から自	

1381-062	3300 円 (税込)
	フランス Guilde Inter nationale M 2215 モノラル A 8/7
	シューベルト： 交響曲 9 番 D. 944「グレイト」 C. シューリヒト指揮 シュツットガルト南ドイツ放送 so.
	レーベルタイプ:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 濃緑 / 銀段付, グルーヴガード厚, グルー
	ジャケット:【フランスでのモノラル・オリジナル】- 折返両面コートペラ, ジャケ裏年号: なし, ㊦ トピックス: 1960 年 9 月ドイツ・シュトゥットガルトでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1961 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, フランスではモノラルが Guilde Internationale Du Disque:M 2215(当装丁) にて初リリース, ステレオは 1976 キズ情報:
商品説明: 近年では入手難になりつつある。シューリヒトのシューベルト: グレイトは DECCA にも EMI 系にも録音が無く当コンサートホール系レーベルにしかない録音である。このコンサートホール系音源なら、価格的にも十分に手が届くはず。オケが変わってもシューリヒトのスタイルは一貫していて、颯爽としたテンポで、どんなオケでも自己を貫徹する。そのあたりにこの指揮者の信頼性がある。シューリヒトにこの曲は合わないかと思っただ、出だしが驚く程スマートで驚いた。シュトゥットガルト・南ドイツ放送 so. とは数曲録音していて相性が良いようだ。フランスではステレオは 1970 年代中期まで発売されなかったようである。シューリヒトにコンサートホール系録音が多い理由はミュンシュやモントゥーとは理由が異なる。カール・シューリヒト (1880- 1967) はドイツ人だがウィーン・フィルやパリ音楽院 o. と相性が良く、多くの名演奏をそれらと残したがあまりの完全主義に一切の妥協をせずプロデュー	


1381-063	2750 円 (税込)
	フランス Guilde Inter nationale M 2293 モノラル A 7
	序曲集/ニコライ: ウィンザーの陽気な女房たち, ウェーバー: オペロン, オイリアンテ, メンデルスゾーン: メルジーネの物語, リュイ・ブラース C. シューリヒト指揮 バーデン・バーデン南西ドイツ放送 so.
	レーベルタイプ:【フランスでのモノラル・第 2 版】- 濃緑 / 銀 2 重内溝, 厚手, スタンパー / マトリ
	ジャケット:【ドイツでのモノラル・オリジナル (フランス発売分)】- 折返両面紙ペラ, 英語表記の トピックス: 1962 年バーデン＝ヴュルテンベルク州・バーデン・バーデンでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1962 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, フランスではモノラルが Guilde Internationale Du Disque:M 2293(濃緑 / 銀段付レーベル・グルー キズ情報:
商品説明: カール・シューリヒト (1880- 1967) はドイツ人だがウィーン・フィルやパリ音楽院 o. と相性が良く、多くの名演奏をそれらと残したがあまりの完全主義に一切の妥協をせずプロデューサーとは常に衝突を繰り返して、しまいに首になってしまったらしい。楽団員からは尊敬されていた。それで 1960 年から自由が利く Concert Hall Society のようなレーベルに籍を置くことになったらしい (規模は世界最大)。ありていに言えば拾ってもらったといっても過言ではない。Concert Hall だけがシューリヒトが自分らしく録音できる最期の砦となったのである。悪く言えば他にいくところがなかったというのが正直な話だろう。1960 年代はじめ大物指揮者が居なかった Concert Hall Society でシューリヒトは思う存分腕を振るい、このマイナーレーベルに素晴らしいカタログを作り上げた。中古市場ではチープレーベル扱いの為、また大量のプレスが世界中にあるため安価である。しかし内容はシューリヒ	

1381-064	5500 円 (税込)
	フランス Guilde Inter nationale SMS 2321 ステレオ A 8/7
	J. シュトラウス II: 南国のぼら, トリッチ・トラッチ・ポルカ ウィーンの森の物語, シャンペン・ポルカ 常動曲, 宝石のワルツ C. シューリヒト指揮ウィーン国立歌劇場 o.
	レーベルタイプ:【フランスでのステレオ・オリジナル】- 赤 / 銀逆内溝, 10 時に Made in Frnca, 3
	ジャケット:【フランスでのステレオ・オリジナル】- 表コートペラ, ジャケ裏年号: なし, ㊦㊧なし (フ トピックス: 1963 年 9 月ウィーンでのモノラル / ステレオ録音, 録音詳細不明, 1964 年 Concert Hall Society, Inc. グループによりコピーライト登録, フランスでは 1964 年モノラルが Guilde Internationale Du Disque:M 2321(濃緑 / 銀逆内溝レーベル・グルーヴガード厚手盤・当デザイ 演奏曲続き: ウィーン氣質, 酒・女・歌
商品説明: シューリヒトの珍録音、ほとんど入荷がない。シュトラウス 8 曲収録、いわゆるウィーン物である。オケもウィーン国立オペラ o. を起用。でなければシューリヒトと言えどもこうは行かない。この優雅なシュトラウスにもシューリヒトの個性は反映されていて、はっきりとした限取りのある音楽になっている。勢いが強い音である、風になびく優しい音楽ではなくストレートで力強い。今までのウィーン物の常識を覆すような演奏。カール・シューリヒト (1880- 1967) はドイツ人だがウィーン・フィルやパリ音楽院 o. と相性が良く、多くの名演奏をそれらと残したがあまりの完全主義に一切の妥協をせずプロデューサーとは常に衝突を繰り返して、しまいに首になってしまったらしい。楽団員からは尊敬されていた。それで 1960 年から自由が利く Concert Hall Society のようなレーベルに籍を置くことになったらしい (規模は世界最大)。ありていに言えば拾ってもらったといっても過言ではない。Concert Hall	

No. 1381 REG [欧州新着・お値打ち品] 一覧

(直輸入LPの為、すべて未洗浄品。洗浄を希望する場合は注文時に御連絡ください。)

商品コード	レーベル	レコード番号	商品名	販売価格 (税込)	M/S	評価
REG-4280	仏ERATO	STU 71283	N.マクゲガン指揮イギリス・パッサ祝祭o./cho., M.ヒル・スミス/E.ハーリー, 他 / ラモー:ナヴァールの王女	¥880	GU	A7
REG-4281	仏ERATO	STU 71017	J.F.パイヤール指揮室内o./ヴァランス・クール・ジョワ声楽Ens. P.フッテンロッツハー(br) / ヘンデル:デッティンゲン・テ・デウム	¥880	GU	A8/7
REG-4282	仏ERATO	LDE 3228	L.フレモー指揮モンテカルロ国立歌劇場o./フィリップ・コラルcho. B.クルイセン(br)D.ティリエーズ(ボーイ・ソプラノ)C.アンリ・カロール(org) / フォーレ:レクイエムOp.48, ラシーヌ讃歌Op.11	¥880	M	A7/6
REG-4283n	露MELODIYA	CM 03949	E.ギレリス(pf)L.コーガン(vn)M.ロストロポーヴィチ(vc) / モーツァルト:Pf三重奏曲1番K.254, サン・サーンス:Pf三重奏曲1番Op.18	¥1,650	ES	A7
REG-4284n	露MELODIYA	CM 02309	V.グヤノフスキー(hr)L.ゴズマン指揮レニングラード室内o. / モーツァルト:Hr協奏曲全集/1番K.412, 2番K.417, 3番K.447, 4番K.495	¥660	S	A7
REG-4285	仏DGG	2530 409	E.アーミング(s)J.ベイカー(a)P.シュライアー(t)D.フィッシャー・ディースカウ(br)G.ムーア(pf) / シューベルト:四重唱曲集/踊り, 祝日の奉献式, 無限なる物に寄せる賛歌, 太陽に寄す, 埋葬の歌	¥1,100	GU	A8
REG-4286p	独DGG	136 519 SLPEM	C.シュテップ指揮ハンブルク北ドイツ放送so.メンバー/R.クーベリック指揮ベルリンpo. / モーツァルト:音楽の冗談K.522, R.シュトラウス:ティル・オイレンシュピーゲル, ストラヴィンスキー:ロシア風スケルツォ, サークス・ポルカ	¥1,100	S	A7
REG-4287	英His Master's Voice	ASD 2780	B.タックウェル(hr)N.マリナー指揮アカデミー室内o. / モーツァルト:Hr協奏曲全集/Hr協奏曲1〜4番, Hr協奏曲K.494a(断章), コンサート・ロンドK.371	¥1,650	S	A8/7
REG-4288p	英His Master's Voice	SXLP 30114	M.サージェント指揮BBCso.ロイヤルpo. / ブリテン:青少年のための管弦楽入門Op.34, シンプルシンフォニーOp.4, ウォルトン:組曲1-2番	¥1,100	S	A7
REG-4289	英His Master's Voice	ASD 2358	D.ウィルコックス指揮ニューフィルハーモニアo. / ケンブリッジ・キングスカレッジcho. J.C.ケース(br)R.チルコット(bs) / フォーレ:レクイエムOp.48, パヴァーヌOp.50	¥880	S	A8
REG-4290	英DECCA	SXL 6573	C.キョンファ(vn)R.ケンペ指揮ロイヤルpo. / ブルッフ:Vn協奏曲1番Op.26, スコットランド幻想曲Op.46	¥1,100	S	A8/7
REG-4291	英DECCA	SXL 6739	V.アシュケナージ(pf) / シューベルト:Pfソナタ17番Op.53, ドイツ舞曲D.366〜4曲	¥2,200	S	A8/7
REG-4292	スペインCOLUMBIA	SCLL 14000	N.イエペス(gt)G.ソリアーノ(pf)A.アルヘンタ指揮スペイン国立o./ ロドリゴ:アランフェス協奏曲, ファリャ:スペインの庭の夜	¥1,650	S	A7/6
REG-4293	スペインCOLUMBIA	SCLL 14000	N.イエペス(gt)G.ソリアーノ(pf)A.アルヘンタ指揮スペイン国立o./ ロドリゴ:アランフェス協奏曲, ファリャ:スペインの庭の夜	¥1,650	S	A7/6
REG-4294n	東独ETERNA	826 813	C.ウーセ(pf)K.マズア指揮ゲヴァントハウスo. J.ティム(vc) / ブラームス:Pf協奏曲2番Op.83	¥1,100	S	A7/6
REG-4295	仏VALOIS	MB 304	ヴェーグQt. / ベートーヴェン:弦楽四重奏曲7番Op.59-1	¥1,650	S	A7
REG-4296	独TELEFUNKEN	6 41272	H.バウマン(hr)N.アーノンクール指揮ウィーン・コンツェントウス・ムジクス / モーツァルト:Hr協奏曲全集/1番K.412, 2番K.417, 3番K.447, 4番K.495	¥2,200	S	A7
REG-4297	米WESTMINSTER	XWN 18804	C.d.リアル(org)J.ヴィトルド指揮シンフォニア器楽Ens. / モーツァルト:教会ソナタ(全17曲)	¥1,650	M	A7

	REG-4280		
	仏 ERATO STU 71283 ラモー： ナヴァールの王女 N. マクゲガン指揮 イギリス・バツハ祝祭 o./cho. M. ヒル・スミス， E. ハーリー (s) 他		
880 円 (税込)	GU	A7	
未洗淨，黒／銀Σ中黒 GG，見開コート，'79 年録音，(P)(C)1980，ステレオ，入荷少ない，ジャケ美品，1979 年 3 月イギリス・ロンドンにあるセント・バーナバス教会にて録音，			

	REG-4281		
	仏 ERATO STU 71017 ヘンデル： デッティンゲン・テ・デウム J.F. パイヤール (指揮) 室内 o. / ジョワ声楽 Ens. P. フッテンロッハー (br)		
880 円 (税込)	GU	A8/7	
未洗淨，紫／白Σ内溝 GG，見開コート，(P)1977，オリジナル，ステレオ，			

	REG-4282		
	仏 ERATO LDE 3228 フォーレ： レクイエム Op.48 ラシーヌ讃歌 Op.11 L. フレモー指揮 モンテカルロ国立歌劇場 o. B. クルイゼン (br) D. ティリエズ (ボーイ・ソプラノ) C. アンリ・カロール (org) 他		
880 円 (税込)	M	A7/6	
未洗淨，緑白堅琴カマボコ厚，折返コート，モノラル・オリジナル，ステレオ：STE 50128, 1962 年 8 月 11 日モンテカルロ・ノートルダムイマキュレ大聖堂での録音，B 面 10h: 小～極小 16 回出るスレ，そのほか微妙回数出る箇所，ジャケ：ラミネートに軽度のひび割れ			

	REG-4283n		
	露 MELODIYA CM 03949 モーツァルト： Pf 三重奏曲 1 番 K.254 サン・サーンズ： Pf 三重奏曲 1 番 Op.18 E. ギレリス (pf) L. コーガン (vn) M. ロストロボヴィチ (vc)		
1650 円 (税込)	ES	A7	
未洗淨，黒／銀 SL GG，コート，TU-43，'70 年代プレス，DL 存在する，K.254: '52 年 / サン・サーンズ：'53 年モスクワでのモノラル録音，擬似ステレオと思われる (モノラル未発売)，EURODISC にモノラル存在 (88 331 XAK)，			

	REG-4284n		
	露 MELODIYA CM 02309 モーツァルト：Hr 協奏曲全集 / 1 番 K.412，2 番 K.417 3 番 K.447，4 番 K.495 V. ブヤノフスキー (hr) L. ゴズマン指揮 レニングラード室内 o.		
660 円 (税込)	S	A7	
未洗淨，黒／銀ゴシック GG，コート，GOST-52，モノラル：D 025797，再版，1968 年頃録音，1970 年初リリース，DL/SL 存在する番号 (未入荷)，			

	REG-4285		
	仏 DGG 2530 409 シューベルト：四重唱曲集 / 踊り，祝日の奉献式 無限なる物に寄せる賛歌 太陽に寄す，埋葬の歌 G. ムーア (pf) E. アーメリング (s) J. ベイカー (a) P. シュライアー (t) D. フィッシャー・ディースカウ (br)		
1100 円 (税込)	GU	A8	
未洗淨，青 2 本線内溝 GG，見開コート，(P)1974，ステレオ，レーベル独語表記の仏プレス，PRESTIGE，			

	REG-4286p		
	独 DGG 136 519 SLP EM モーツァルト：音楽の冗談 K.522 R. シュトラウス： テイル・オイレンシュピーゲル ストラヴィンスキー： ロシア風スケルツォ 他 C. シュテップ指揮 北ドイツ放送 so. メンバー / R. クーベリック指揮ベルリン po.		
1100 円 (税込)	S	A7	
未洗淨，チューリップ MIG，コート，11/66，			

	REG-4287		
	英 His Master's Voice ASD 2780 モーツァルト：Hr 協奏曲全集 / 1 番 K.412，2 番 K.417 3 番 K.447，4 番 K.495 Hr 協奏曲 K.494a (断章) コンサートロンド K.371 B. タックウェル (hr) N. マリナー指揮アカデミー室内 o.		
1650 円 (税込)	S	A8/7	
未洗淨，モノクロ切手ニッパ－ GG，表コート，1971 年録音，(P)1972，K.371 はタックウェルのアレンジによる演奏，タックウェルの 2 回目録音・初回は P. マーク (LXT/SXL 6108)，カラー切手，ジャケに折れ跡			

	REG-4288p		
	英 His Master's Voice SXLP 30114 ブリテン： 青少年のための管弦楽入門 Op.34 シンプルシンフォニー Op.4 ウォルトン： 組曲 1 & 2 番 M. サージェント (指揮) BBCso./ ロイヤル po.		
1100 円 (税込)	S	A7	
未洗淨，青／銀 GG，三方折返表コート，(P)(C)1958/1961，初入荷，B 面 1h: ほとんど気にならない 12mm のスレ			

			
REG-4289 英 His Master's Voice ASD 2358 フォーレ： レクイエム Op.48 パヴァーヌ Op.50 D. ウィルコックス指揮 ニューフィルハーモニア o. ケンブリッジ・カレッジ cho. J.C. ケース (br) R. チルコット (bs)			
880 円 (税込)	S	A8	
未洗淨, モノクロ切手ニッパ 英 GG, 折返表コート, (P)1968, 赤白 SC ニッパ存在する, 再版, レア,			

			
REG-4290 英 DECCA SXL 6573 ブルッフ： Vn 協奏曲 1 番 Op.26 スコットランド幻想曲 Op.46 C. キョンファ (vn) R. ケンペ指揮ロイヤル po.			
1100 円 (税込)	S	A8/7	
未洗淨, 小デッカ土手 HD1, 英ツヤ, (P) (C)1972, 1972 年 5 月イギリス・ロンドンのキングスウェイ・ホールにて録音, 蘭プレス, 英 ED4 が初出,			

			
REG-4291 英 DECCA SXL 6739 シューベルト： Pf ソナタ 17 番 Op.53 ドイツ舞曲 D.366 ~ 4 曲 V. アシュケナージ (pf)			
2200 円 (税込)	S	A8/7	
未洗淨, 小デッカ, 表コート, 1975 年 4 月 23-26 日イギリス・ロンドン・ピーターシャムにあるオール・セイント教会での録音, (P)1976 (C)1977, シューベルトは 3 枚 /SXL 6260/6602/6739, オリジナル,			

			
REG-4292 スペイン COLUMBIA SCLL 14000 ロドリゴ： アランフェス協奏曲 ファリャ： スペインの庭の夜 N. イエベス (gt) G. ソリアーノ (pf) A. アルヘンタ指揮スペイン国立 o.			
1650 円 (税込)	S	A7/6	
未洗淨, 灰青 / 銀土手 GG, ツヤ, SXL 2091 のスペイン・プレス, 音はやはり凄い, 1957 年 5 月 23 日スペイン・マドリッドでの録音と思われる, 1958 年 1 月 21 日アルヘンタ没, A 面 1h: 微か〜極小で数回出るスレ×5, 11h: 微か〜極小 50 回程断続的に出るスレ			

			
REG-4293 スペイン COLUMBIA SCLL 14000 ロドリゴ： アランフェス協奏曲 ファリャ： スペインの庭の夜 N. イエベス (gt) G. ソリアーノ (pf) A. アルヘンタ指揮スペイン国立 o.			
1650 円 (税込)	S	A7/6	
未洗淨, 青 / 銀土手 GG, ツヤ, SXL 2091 のスペイン・プレス, 音はやはり凄い, 1957 年 5 月 23 日スペイン・マドリッドでの録音と思われる, 1958 年 1 月 21 日アルヘンタ没, B 面 2h: 微か〜小 34 回出るプレスミス			

			
REG-4294n 東独 ETERNA 826 813 ブラームス： Pf 協奏曲 2 番 Op.83 C. ウーセ (pf) J. ティム (vc) K. マズア指揮ゲヴァントハウス o.			
1100 円 (税込)	S	A7/6	
未洗淨, 黒 GG, ツヤ, '74 年シュトリューベンによる録音, オリジナル, ジャケ裏 '75・初回分, 音質・演奏共に第一級, A 面 1h: 微か数回出るスレ, 6h: 冒頭微か〜極小で出る 4mm のスレ			

			
REG-4295 仏 VALOIS MB 304 ベートーヴェン： 弦楽四重奏曲 7 番 Op.59-1 ヴェーグ Qt.			
1650 円 (税込)	S	A7	
未洗淨, 紫 / 銀段付 GG, コート, (P)1973, 1973 年 3 月スイスのラ・ショー・ド・フォンでの録音, 初入荷, A 面 7h: 微か 15+9+7 回断続的に出るスレ群, B 面 11h: 微か数回出る点群			

			
REG-4296 独 TELEFUNKEN 6 41272 モーツァルト :Hr 協奏曲全集 / 1 番 K.412, 2 番 K.417 3 番 K.447, 4 番 K.495 H. バウマン (hr) N. アーノンクール指揮 コンツェントウス・ムジクス			
2200 円 (税込)	S	A7	
未洗淨, 青 / 黒 GG, 見開コート, (P)1974, オリジナル, DAS ALTE WERK, 黒盤は存在しない, ナチュラルホルン使用の初録音, 美品,			

			
REG-4297 米 WESTMINSTER XWN 18804 モーツァルト： 教会ソナタ (全 17 曲) C.d. リール (org) J. ヴィトルド指揮 シンフォニア器楽 Ens.			
1650 円 (税込)	M	A7	
未洗淨, 濃緑 / 銀中溝 GG, 厚紙, VEGA 原盤, A 面 10h: 極小 1 回出る凸, 11h: 微か数回出る凸, B 面 4h: 微か数回出るスレ			

- 洗淨キット試験販売のお知らせ -

今まで弊社で取り扱いのなかった乾式クリーナーと、

電解水仕様の洗淨液をセットにした

レコード洗淨キットを試験的に販売いたします。

洗淨液をスプレーすることで湿式として使えて、

更にレコード針クリーニング用のマイクロフラシも附属。

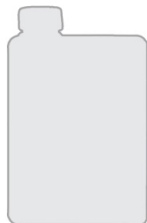
試験期間につき個数限定で **2割引** にて販売いたします。

ACC-013 レコード洗淨キット(針用マイクロフラシ附属版)

予定価格：税込2000円 → 限定価格：**税込1600円**

【アクセサリ一覧 / 2025年1月改定】

メンテ用品



レコード洗浄液&メンテナンス用品			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-008-001	レコード洗浄液 1000ml	純水を主成分とした当社オリジナルのレコード洗浄液 弊社のクリーニング済みレコードは全てこの液で洗浄	2200
acc-012-001	電解水レコード洗浄液 30ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル入り	660
acc-012-003	電解水レコード洗浄液 1000ml	弊社従来製品よりも高い洗浄力を持つアルカリ電解水仕様の洗浄液 有効成分を紫外線から守る遮光スプレーボトル付き	3300
acc-010-001	クリーニングクロス	当社推奨タツミ社製クリーニングクロス (50枚入り)	900
acc-012-002	レコード洗浄キット	高い洗浄力を持つ電解水仕様の洗浄液30mlと、 クリーニングクロス50枚のセット	1400

ジャケット



白ジャケット(厚紙製) / ジャケット欠品の際に利用する厚紙製の汎用ジャケット (h=100枚&10%割引)				
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格 (1枚)	販売価格(100枚)
acc-004-010 acc-004-010h	白ジャケット(厚紙製) 10インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 10インチ用	160	14400
acc-004-012 acc-004-012h	白ジャケット(厚紙製) 12インチ	紙製、白無垢の厚手ジャケット / 12インチ用	130	11700

特価品



【新品レコード内袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-003-013	内袋 (紙製/角型) 10インチ	紙製&角型の内袋 / 10インチ用10枚セット ※廃盤商品 (現品限り)	660 (10枚セット)
【中古レコード外袋】			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格
acc-005-007b	外袋 7インチ (中古)	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用10枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	50 (10枚セット)
acc-006-012b	フタ付き外袋 12インチ (中古)	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用50枚セット ※中古特価品のため若干の汚れと使用感あり	550 (50枚セット)



外袋(極厚ビニール製) / 日本では通常手に入らない英国製の外袋 (ジャケット保護および鑑賞用)			
商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格 (1枚)
acc-007-001	外袋 (厚手) 12インチ	3方向に補強が入った厚手ビニール素材の頑強な外袋(在庫限り) / 12インチ用	300

外 袋

外袋(薄手ビニール製) / ジャケット保護に使用する一般的な外袋 (h=100枚&10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-005-007 acc-005-007h	外袋 7インチ	薄手ビニール製の外袋 / 7インチ用	20	1800
acc-005-010 acc-005-010h	外袋 10インチ	薄手ビニール製の外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-005-012 acc-005-012h	外袋 12インチ	薄手ビニール製の外袋 / 12インチ用	30	2700
acc-005-013 acc-005-013h	外袋 13インチ	薄手ビニール製の外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	50	4500

フタ付き外袋(薄手ビニール製) / 上部にテープ付きのフタを設けた一般的な外袋 (h=100枚&10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-006-010 acc-006-010h	フタ付き外袋 10インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 10インチ用	40	3600
acc-006-012h	フタ付き外袋 12インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 12インチ用 (※単売無し)		2300
acc-006-013 acc-006-013h	フタ付き外袋 13インチ	薄手ビニール製のフタ付き外袋 / 5センチ厚くらいまでの箱モノ用	40	3600

内 袋

内袋(プラスチック製) / 国内で一般的に使われる丸底型 (NAGAOKAタイプ) の内袋 (h=100枚&10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(10枚)	販売価格(100枚)
acc-001-007 acc-001-007h	内袋 (丸底) 7インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 7インチ用 (※単売無し)	130	1200
acc-001-010 acc-001-010h	内袋 (丸底) 10インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 10インチ用 (※単売無し)	180	1620
acc-001-012 acc-001-012h	内袋 (丸底) 12インチ	国内で一般的に使われる丸底型の内袋 / 12インチ用 (※単売無し)	120	1100

内袋(紙製) / ジャケットに収納しやすい角丸型 (R付き) の内袋 (h=100枚&10%割引)

商品コード	商品名	商品説明(詳細)	販売価格(1枚)	販売価格(100枚)
acc-003-010 acc-003-010h	内袋 (紙製) 10インチ	紙製&角丸(R付き)型の内袋 / 10インチ用	90	8100
acc-003-012 acc-003-012h	内袋 (紙製) 12インチ	紙製&角丸(R付き)型の内袋 / 12インチ用	70	6300

※入荷状況によって、お取り寄せ対応になる場合がございます。

*** 通常の通販における規定となります。バーゲン期間および他の経路でのご注文に際しては別途規定を設けております。***

ご注文の前に 商品によっては 50 年以上の歳月を経過しています。程度の差こそあれパチパチ音、反り、微細なキズ等はあるものとお考え下さい。
 一部の特価品を除いて盤面のクリーニングを施しておりますが、ご購入後も継続的なメンテナンスが必要な場合もございます。
 アナログ盤の特性をご理解の上、お買い上げを前提としてご注文いただくようお願い致します。

お支払い 登録会員様におきましては、後払いでの決済が可能です。返品等への対応を含め、お客様を信頼しての配慮となります。
 商品到着後、8 日以内にお支払いをお願い致します。（納品書が複数の場合、合計金額をまとめてお支払いください）

- 郵便振替 金額を記載した振替用紙を同梱いたします。氏名と住所を御記入の上、郵便局でお支払いください。
- ゆうちょ銀行 〇一九店（ゼロイチキュー店） 当座 0720691 エテルナトレーディング（ユ （振込手数料：お客様負担）
- 三菱UFJ 銀行 調布支店 （普）1410199 エテルナトレーディング（ユ （振込手数料：お客様負担）
- 代引き 商品到着時に配達員にお支払い頂きます。ご注文時にお申し付けください。 （代引手数料：税込 400 円）
- カード払い WEB サイトからの購入、または店頭でのみご利用可能です。

返品 直接確認できない通販の特性上、返品を承ります。ただし、ジャケット裏の弊社シリアル番号シールが確認出来る商品のみ となります。
 返品の際は電話またはメールで弊社までご連絡の上、商品到着後 8 日以内に返送いただくようお願い致します。
 返送料は原則としてお客様負担となります。事前連絡無しの着払いとは堅くお断り致します。

送料 お買い上げ金額合計、税込 3,300 円以上で送料無料。（弊社指定業者のみ。お客さまが配送業者を指定される場合は別途手数料がかかります。）
 税込 3300 円未満の場合は送料として税込 550 円がかかります。
 代引き支払い、または日時指定ご希望の場合は税込 400 円の手数料を申し受けます。
 引き支払いと日時指定を併用した場合も、手数料は合算されず税込 400 円となります。
 大型商品や大量注文等で梱包が例外的に大きい場合、当規定とは別に実費を頂戴する場合がございます。（※事前にご連絡いたします）

発送 バーゲン期間などの特殊な場合を除き、ご注文から『 3 営業日以内 』に発送します。
 商品は段ボールで梱包し、スチスチ複数枚で保護します。外袋は原則つきません。アクセサリとして販売しております。
 店頭受け取りの場合は、御注文から 2 週間以内にお越しください。期限を過ぎた場合、発送対応に変更させていただく場合がございます。